

神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

Katuri Jeter (Pangxie Duanr) Zidishu: Transcription and Translation

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2016-12-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 竹越, 孝, 陳, 暁, TAKEKOSHI, Takashi, CHEN, Xiao メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2076

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



子弟書 Katuri Jetere (螃蟹段兒) 校注*

竹越 孝・陳 暁

前 言

本稿は、清代に刊行された満洲語・中国語混合体(満漢兼)形式の子弟書『Katuri Jetere (螃蟹段兒)』を対象として、現存の諸テキストを校合し、満洲語の部分に日本語の逐語訳を付したものである。

子弟書は、清代に北京を中心に盛行した説唱(語り物)芸能の一つで、太鼓と三弦を主伴奏とする「鼓詞」の系統に属し、いわゆる満洲八旗の子弟により創始されたためにこの名がある。現存する子弟書の作品は膨大な数に上り、傅惜華(1954)に著録される総数は400種を超える。子弟書の基本形式は、他の説唱芸能と同様七言句を主体とし(ただし若干の襯字を交える)、二句ごとに最終字が押韻される。押韻の体系は北京音系の俗曲十三韻に基づき、一回は一韻到底である。

『螃蟹段(兒)』、『吃螃蟹』、『拿螃蟹』等の中国語名を持つ子弟書『Katuri Jetere』は成立年代・作者ともに不明、満洲語 katuri は名詞「蟹」、jetere は動詞 jemi「食べる」の連体法未来形¹である。内容は、蟹というのを見たことのない夫婦が、夫が偶然市場で生きた蟹を買ってきたことから大騒ぎとなり、茹でてみたところ真っ赤になったので、どう食べたらよいかわからず夫婦喧嘩となるが、小間使いが近所に住む妻の妹に仲裁を頼んだところ、妹は悠然と身支度をすると優雅な足取りでやって来て、夫婦に蟹というものの存在とその食べ方を教え、言われた通りに食べてみたらとても美味しかった、という他愛のない話である。他の説唱芸能と同様、ストーリーはあまり重要ではなく、全編を通して夫婦の繰り広げるドタバタぶりと、妻の妹の入念な化粧と嫺やかな所作、道行く人の反応についての描写が中心となっている。本書の解題としては、關徳棟(1958)、波多野(1966)、太田(1976)及び岡田(1980)等が詳しい。

* 本研究は JSPS 科研費 JP16K02690, JP15F15304 の助成を受けたものである。

¹ 満洲語の文法用語は津曲敏郎(2002)に基づく。

本書の現存するテキストと影印については以下の通りである。

(1) 文萃堂本

刊本、封面は右に「螃蟹段兒」、中に「文萃堂梓行」、左に「katuri jetere jubeni bithe」¹、内題は「katuri jetere 子弟書」。天理図書館蔵²、波多野（1968a）及び Wadley（1991）に影印が収められている。波多野（1967）に引く鄭振鐸「螃蟹段滿漢兼子弟書跋」（1947）によれば、文萃堂は北京の打磨廠にあり、本テキストは道光年間（1821-1850）頃の刊行という。全 13 葉 254 句、毎半葉五行二段、行は左から右に進み、各行は満洲語とその中国語傍訳（逐語訳）及び中国語から構成される。

(2) 金九經本

鈔本、「吃螃蟹 katuri jetere」と題する。現在の所蔵は不明、金九經（1935）に中国語原文、満洲文字のローマ字転写及び日本語訳がある。この論文は波多野（1968a）にも再録されている。全 260 句。挿図として一葉分のみ影印が含まれており³、それによれば毎半葉六行二段、行は左から右に進み、各行は満洲語とその傍訳及び中国語から構成される。

(3) 車王府本

鈔本、「拿螃蟹」と題する。清蒙古車王府旧蔵曲本の一つで、晏聞（1998）によれば現在は中山大学図書館の所蔵といい、首都図書館編（1991）には収録されていない。北京市民族古籍整理出版規劃小組（1994：上 518-542）に影印があり、馬熙運氏による満洲文字のローマ字転写と中国語訳が含まれる。それによれば全 13 葉 244 句、毎半葉五行二段、行は右から左に進む。各行は満洲語と中国語から構成され、傍訳はない⁴。

(4) 波多野本

鈔本、表紙に墨筆で「螃蟹段」、内題は「katuri jetere 子弟書」とする。波多野太郎氏の旧蔵本、現在は早稲田大学図書館蔵（蔵書番号：へ 1903293）。波多野（1967）に影印があるほか、現在は「早稲田大学古典籍総合データベース」によって画像を見ることもできる。全 13 葉 254 句、毎半葉五行二段、行は左から右に進み、各行は満洲語とその傍訳及び中国語から構成される。

¹ 直訳すると『蟹を食べる』（という）脚本の書物」で、jubeni は「劇本」の音写であろう。

² ただし、現段階でその実在は確認できない。太田（1976）は「これは今西春秋氏旧蔵本ではあるまいか」とする。

³ 關徳棟（1958）はその満洲文字を清中葉の書体とする。

⁴ 北京市民族古籍整理出版規劃小組（1994：542）の説明によれば、同本に見られる傍訳はローマ字転写を行った馬氏が書き加えたものという。なお、同本では「全三回」とし、冒頭に「頭回」と記されているが、第二回・第三回の区切りは不明。

以上の四種は全編を見るのが可能なものであるが、關德棟 (1958) 及び波多野 (1966) によれば、他にも別塾堂鈔本、曲廠鈔本などが存在するとい¹、關德棟 (1958) の校注では別塾堂鈔本の状況についても簡単に触れられている。

これまでに公刊された『*Katuri Jetera* (螃蟹段兒)』の校本、注釈及び翻訳等については以下の通りである。

まず、關德棟 (1958) は文萃堂本に基づいて満洲文字をローマ字転写し、主に金九經本との異同を注記したもので、關德棟・周中明 (1984: 下 771-787) は概ねそのテキスト部分の再録と認められる。波多野 (1966) は上の關氏による校本と波多野本との中国語部分における異同を記し、波多野 (1967; 1968a; 1968b) ではその中国語語彙について詳しい注釈を施している。なお、影印・校注も含め、以上のうち波多野氏による関係文献は波多野 (1970) にまとめられている。

本書の英訳としては Wadley (1991) 及び Elliot (2001) があり、前者には満洲語のローマ字転写と逐語訳を含む。

本稿は、こうした先行研究を基礎としつつ、現在見ることでできるすべてのテキストを改めて比較校合し、同書の成立過程やそれぞれのテキストの系統関係、及び同書の言語史的・文化史的背景を探るための基礎資料を作る目的で編んだものである。

凡 例

- ・本稿で使用するテキストは以下の通りである。
 - (1) 文萃堂本：Wadley (1991) の影印による。
 - (2) 金九經本：金九經 (1935) の排印による。
 - (3) 車王府本：北京市民族古籍整理出版規劃小組 (1994) の影印による。
 - (4) 波多野本：波多野 (1967) の影印による。
- ・以下では文萃堂本を底本とし、全 254 句に通し番号を付した上で、その満洲文字及び漢字の部分について、金九經本、車王府本、波多野本との異同を注記する。注は煩を避けて文字単位ではなく、満洲語・傍訳・中国語のまとまりごとに付す。
- ・満洲文字は Möllendorff 式によりローマ字転写し、下に日本語の逐語訳を示す。逐語訳は純粹に直訳的なものではなく、日本語としての理解

¹ ともに傳惜華氏旧蔵、關德棟 (1958) によればいずれも「拿螃蟹」と題するという。

しやすさを優先する。

- 満洲語に対して中国語で付された傍訳は満洲文字ローマ字転写の直後に付した（ ）内に示す。
- 原文の中国語部分には小字双行で示される襯字の部分も混在しているが、本稿ではそれを区別しない。
- 漢字は原則として底本の使用する字体を用いるが、一部の俗字は通用の字体に改める。なお、同字省略符号（と）の有無や、字体に関する異同は注記しない。
- 金九經本が基づく満洲文字のローマ字転写法は通行の Möllendorff 式と若干異なる部分があり、後者で c となるものを ch で、また s となるものを sh で表している。本稿の校注では煩を避けてこれらを Möllendorff 式に変換した上で示す。
- 車王府本では満洲文字のローマ字転写に対して、推定される正しい語形を注記した部分がある。そうした場合は、当該の単語に*を付し、（ ）内に訂正された形を記述する。
- 金九經本及び車王府本にのみ存在する句は、「補遺」として本稿の末尾に示す。

katuri jetere 子弟書¹

蟹 食べる

1. tanggū se² (百歳) 光陰實可嘉³
百 歳
2. 到不如⁴ ederi tederi⁵ (邂逅相逢⁶) 玩景華
あちら こちらと
3. gašan i nure be tunggalaci⁷ (逢着村酒⁸) 吃幾盞⁹
村 の 酒 に 出逢えば
4. bigan i ilha be sabufi¹⁰ (見了野花) 戴几枝花¹¹
野 の 花 を 見て
5. hutui ba aibide¹² (陰司何處) 把鮮花戴
鬼の 所 どこに
6. ilmun kan dukai juleri¹³ (閻王門前) 少酒家¹⁴
閻魔 王 門の 前に
7. agu si akdarakūci¹⁵ (君若不信) 把菱花照¹⁶
兄 君 信じないなら

¹ katuri jetere 子弟書：金九經本は「吃螃蟹 katuri jetere」、車王府本は「拿螃蟹」に作る。

² tanggū se：車王府本はこの後に i を有する。

³ 光陰實可嘉：金九經本はこの前に「的」を有し、「實」を「雖」に作る。車王府本は「嘉」を「誇」に作る。

⁴ 到不如：金九經本は「到」を「倒」に作る。

⁵ ederi tederi：金九經本は edere tedere に作る。

⁶ 邂逅相逢：金九經本は「忙裡偷閑」に作る。

⁷ gašan i nure be tunggalaci：車王府本は gašan i を sain に作る。

⁸ 逢着村酒：金九經本は「逢」を「遇」に作る。

⁹ 吃幾盞：金九經本は「吃上幾盞」に作る。車王府本はこの前に「多」を有する。

¹⁰ bigan i ilha be sabufi：金九經本は bigan i ilha sabuci、車王府本は sain ilha sabufi に作る。

¹¹ 戴几枝花：金九經本は「枝」を「朶」に作る。車王府本はこの前に「能」を有する。

¹² hutui ba aibide：車王府本は「陰間 aibade」に作る。金九經本は aibide を aibade に作る。

¹³ ilmun kan dukai juleri：金九經本、波多野本は kan を han に作る。車王府本はこの前に「地獄」を有し、kan を han i に作る。

¹⁴ 少酒家：金九經本は「少」の後に「有」を有する。

¹⁵ agu si akdarakūci：金九經本、車王府本は si を欠く。akdarakūci を金九經本は akderakūci、車王府本は akdarakū *oco (oci) に作る。

¹⁶ 把菱花照：金九經本は「把」を「試取」に作る。

8. ere aniyai cira¹ (今歳容顔²) 比去歳還歎³
 今 年 の 顔
9. 荒言 be lashalafi⁴ (剪断) 詩少叙⁵
 を 断ち切り
10. 接着着 katuri jetere (吃螃蟹) 笑哈哈⁶
 蟹 食べる
11. 雖然是几句 an i gisun⁷ 平常的話⁸
 日常 の 話
12. 到只怕⁹ injeme genehei (笑長了¹⁰) 笑的嘴乏¹¹
 笑って 行ったまま
13. 有一個 age (阿哥) 不知是¹² (姓甚広¹³) hala ai
 兄 姓 何
14. 也不知¹⁴ colo¹⁵ (號兒¹⁶) 叫做¹⁷ ai niyalma¹⁸ (何人)
 号 何 の 人

¹ ere aniyai cira: 金九經本は aniyai を aniya に作る。金九經本、車王府本は cira を cara に作る。

² 今歳容顔: 金九經本は「歳」を「年」に作る。

³ 比去歳還歎: この前に金九經本は「倒」、車王府本は「到」を有する。金九經本、車王府本、波多野本は「歳」を「年」に作る。金九經本、車王府本は「還」を欠く。

⁴ 荒言 be lashalafi: 金九經本は「sula gisun be taka ilifi (暫止荒言)」、車王府本は te sula gisun be bargiyafi に作る。

⁵ 詩少叙: 車王府本は「歸正傳」に作る。

⁶ 笑哈哈: 車王府本は「段一荅」、波多野本は「笑呵呵」に作る。

⁷ 雖然是几句 an i gisun: 金九經本は「雖然是 udu gisun an i (幾句尋常)」、車王府本は「雖然是 udu *sule gisun」(sula) に作る。

⁸ 平常的話: 金九經本、波多野本は「平常語」に作る。

⁹ 到只怕: 金九經本は「到」を「倒」に作る。

¹⁰ 笑長了: 車王府本は「長」を「常」に作る。

¹¹ 笑的嘴乏: 車王府本は「把嘴笑乏」に作る。

¹² 有一個 age 不知是: 車王府本は「有一個阿哥也不知道是」に作る。金九經本は「不知是」を「不知道」に作る。

¹³ 姓甚広: 波多野本は「姓某」に作る。

¹⁴ 也不知: 金九經本は「又不知道」、車王府本は「又不知」に作る。

¹⁵ colo: 金九經本は gebu、車王府本は sini colo に作る。

¹⁶ 號兒: 金九經本はこの前に「名」を有する。

¹⁷ 叫做: 金九經本はこの二字を欠く。車王府本は「做」を欠く。

¹⁸ ai niyalma: 車王府本は niyalma を *niyalme (niyalma) に作る。

15. 又不知¹ manju monggo (滿洲蒙古²) 是³ ujen cooha⁴ (漢軍⁵)
 滿洲 モンゴル 漢 軍
16. 更不知那个⁶ niru ya gūsa⁷ (佐領那一旗⁸)
 佐領 どの 旗
17. tokso de (屯裡) 住了二年半
 村 で
18. gaiha sargan uthai tubai⁹ (娶了个媳婦就是彼處的¹⁰) 蛮子家
 娶った 妻 即ち その
19. 也不問¹¹ dancan ergi gebu hara¹² (娘家姓字名誰¹³) 誰家女¹⁴
 実家の 方 名 姓
20. hūlhi lampa i¹⁵ (胡里胡突) 娶到了家¹⁶
 ぼん やり と
21. 這佳人 gūnin sure bime (心性聰明) 嘴又巧¹⁷
 心 賢く あって
22. manju gisun (滿洲話¹⁸) 不上半年¹⁹ bahanaha²⁰ (就會了他²¹)
 滿洲 語 理解した

¹ 又不知：金九經本は「也不知道」、車王府本は「也不知道」に作る。

² 滿洲蒙古：金九經本は「滿洲」を「滿通」に作る。波多野本はこの傍訳を欠く。

³ 是：金九經本、車王府本はこの一字を欠く。

⁴ ujen cooha：金九經本は uje chouha に作る。

⁵ 漢軍：波多野本はこの傍訳を欠く。

⁶ 更不知那个：金九經本は「那个」を欠く。車王府本は「那个」を「他是那個」に作る。

⁷ niru ya gūsa：金九經本は wei nirui ya gūsa、車王府本、波多野本は nirui ya gūsa に作る。

⁸ 佐領那一旗：金九經本は「佐領」を「誰佐領下的」に作る。

⁹ gaiha sargan uthai tubai：金九經本は sargan を sarahan に作る。車王府本は uthai を欠き「便是」に作る。

¹⁰ 娶了个媳婦就是彼處的：金九經本は「娶妻就是彼處」に作る。波多野本は「的」を欠く。

¹¹ 也不問：車王府本はこの後に「一个」を有する。

¹² dancan ergi gebu hara：車王府本は dancan i ergi に作る。

¹³ 娘家姓字名誰：「姓字名誰」を金九經本は「姓氏」、波多野本は「姓字名某」に作る。

¹⁴ 誰家女：金九經本、車王府本は「誰家的女」、波多野本は「誰女家」に作り訂正する。

¹⁵ hūlhi lampa i：金九經本は lampa を mampa に作る。車王府本はこの前に「他竟自」を有し、lampa i を *lamba (lampa) に作る。

¹⁶ 娶到了家：金九經本はこの前に「他就」を有する。車王府本は「了」を欠く。

¹⁷ 嘴又巧：車王府本は「嘴頭兒巧」に作る。

¹⁸ 滿洲話：金九經本は「清話」に作る。

¹⁹ manju gisun 不上半年：金九經本は「不上半年 manju gisun」に作る。車王府本は「不上半年」を「半年的工夫」に作る。

²⁰ bahanaha：金九經本、車王府本はこの前に uthai を有する。

²¹ 就會了他：金九經本は「他」を欠く。

23. 也是個¹ *amtanggai hehe*² (有趣兒的奶と³) 好玩笑⁴
 趣ある 女性
24. 到後來成了個半滿半漠的⁵ *belci mama* (跌婆媽と)
 剽輕な おばさん
25. *gūnihakū tere aniya*⁶ (不想那年⁷) 遭了荒旱⁸
 思いがけず その 年
26. 吃穿二字⁹ *umesi mangga* (狠艱難¹⁰)
 とても 難しい
27. *arga akū ofi*¹¹ (無方法兒¹²) 搬進了城內¹³
 方法 なくなつて
28. *tehengge* (住的¹⁴) 不遠就在¹⁵ *amba giyai*¹⁶ (大街)
 住んだ所 大きな 通り
- 29¹⁷. 那一日¹⁸ *yobe age baita akū de*¹⁹ (戲謔阿哥無事²⁰) 出門去
 冗談好きの 兄 仕事 ないので
30. *udu ginggen*²¹ (几斤²²) 螃蟹 *be udafī* (買了²³) 掣到家
 何 斤か を 買って

¹ 也是個：金九經本は「也是一個」、波多野本は「inu oho (也是个)」に作る。

² *amtanggai hehe*：金九經本、車王府本は *amtanggai* を *amtangga* に作る。

³ 有趣兒的奶と：金九經本は「奶と」を「婦」に作る。

⁴ 好玩笑：車王府本は「好玩笑的婦」に作る。

⁵ 到後來成了個半滿半漠的：金九經本は「成了個」を「成了一個」に作る。車王府本は「到後來」を「竟」に作る。

⁶ *gūnihakū tere aniya*：*gūnihakū* の部分を金九經本は「不料」、車王府本は「不成望」に作る。

⁷ 不想那年：金九經本は「不想」を欠く。

⁸ 遭了荒旱：車王府本は「遭水旱」に作る。

⁹ 吃穿二字：車王府本は「這佳人說飢寒二字」に作る。

¹⁰ 狠艱難：金九經本は「很難」に作る。

¹¹ *arga akū ofi*：車王府本はこの前に「他夫妻」を有し、*ofi* を欠く。

¹² 無方法兒：金九經本は「因爲無法」に作る。

¹³ 搬進了城內：車王府本はこの前に「纔」を有する。金九經本は「了」を欠く。波多野本は「搬進了 hoton (城) 內」に作る。

¹⁴ 住的：金九經本は「住了」に作る。波多野本は「的」を欠く。

¹⁵ 不遠就在：金九經本は「在」を「是」に作る。

¹⁶ *amba giyai*：金九經本は *giyai* を *giya* に作る。

¹⁷ 車王府本は No. 29 の後に補遺 (1) の内容を有する。別塾堂本は十四句有する (關 1958)。

¹⁸ 那一日：車王府本は「那」を「這」に作る。

¹⁹ *yobe age baita akū de*：車王府本、金九經本は *de* を欠く。

²⁰ 戲謔阿哥無事：金九經本は「戲謔」を「耍戲」に作る。

²¹ *udu ginggen*：金九經本は *udu fali*、車王府本は「udu 斤」に作る。

²² 几斤：金九經本は「幾個」に作る。

²³ 買了：波多野本は「了」を欠く。

31. boode dosime¹ (進家中) 放在盆子内²
家に 入って
32. belci (跌婆) 一見説哎呀³ ere⁴ (這⁵) 可是⁶ ai jaka (甚広東西)
剽輕者 これ 何のもの
33. age injeme (阿哥笑) 説⁷ erebe⁸ (這個) 休問我
兄 笑って これを
34. bi inu ferguweme⁹ (我也稀罕¹⁰) 不認得他¹¹
私も 不思議で
35. 他夫妻 jing buhiyeme (正自猜疑¹²) 胡搗鬼
ちょうど 疑って
36. 那螃蟹¹³ patar pitir seme¹⁴ (跳掙¹⁵) 往外爬
ばた ばた と
37. 這佳人¹⁶ esukiyeme¹⁷ (吆喝) 説往那裏跑¹⁸
叱りつけて
38. 挽了挽袖子¹⁹ hahi cahi (着了急²⁰) 下把抓²¹
大 急ぎで

¹ boode dosime: 金九經本は boode を boude に作る。車王府本はこの後に juwe sufi を有する。

² 放在盆子内: 金九經本、車王府本は「倒在盆内」に作る。

³ 一見説哎呀: 金九經本、車王府本は「説哎呀」、波多野本は「哎呀」を欠く。

⁴ ere: この前に金九經本は aiyou、車王府本は ara を有する。

⁵ 這: 金九經本は「這是」に作る。

⁶ 可是: 金九經本、車王府本はこれを欠く。

⁷ age injeme 説: 車王府本は yobo age injeme hendume に作る。

⁸ erebe: 車王府本はこれを欠く。

⁹ bi inu ferguweme: 車王府本は ferguweme を*furguweme (ferguweme) に作る。

¹⁰ 我也稀罕: 波多野本は「稀罕」を「奇異」に作る。

¹¹ 不認得他: 車王府本は「不認的他呀」に作る。

¹² 正自猜疑: 金九經本は「正猜疑」に作る。

¹³ 那螃蟹: 波多野本は「那 jaka」に作る。

¹⁴ patar pitir seme: 金九經本は pitir を pitar に作る。車王府本は potori pitari ici に作る。

¹⁵ 跳掙: 金九經本は「跳々掙々」、波多野本は「掙跳」に作る。

¹⁶ 這佳人: 車王府本は「这佳人一見説」に作る。

¹⁷ esukiyeme: 金九經本は eskiyeme、車王府本は*asukiyame (esukiyame) に作る。

¹⁸ 説往那裏跑: 車王府本は「你往那裏跑」、波多野本は「往那裏去」に作る。

¹⁹ 挽了挽袖子: 車王府本は「挽了一挽袖子」、波多野本は「挽挽袖子」に作る。

²⁰ 着了急: 金九經本は「急速」に作る。

²¹ 下把抓: 金九經本は「用手拏」に作る。

39. 反被他¹ juwe wali² (两个³) 夾子夾住了手⁴
二 本
40. belci (跌婆) 説 eniyegei monio⁵ (娘的猴兒) 把我好夾⁶
剽輕者 母の 猿
41. 疼的他⁷ hamirakū⁸ (受不得⁹) 忙抬玉腕¹⁰
耐えられず
42. 那螃蟹 fita saifi (往死夾着¹¹) 把腿兒搭拉¹²
がっしり 咬み
43. age¹³ 一見説¹⁴ ara waliyaha¹⁵ (噯啲¹⁶) 往前就跑¹⁷
兄 おや 大変だ
44. ekšeme saksime¹⁸ (慌忙就¹⁹) 就把爪子拉²⁰
急ぎ 慌てて
45. ele tataci ele cira (越拉越嚴²¹) 疼的更緊²²
より 引けば より 固く
46. eitereme lasihici²³ (任憑摔奪²⁴) 再也不撒²⁵
いくら 振っても

¹ 反被他：金九經本は「倒被了他」、車王府本は「反被那」に作る。

² juwe wali：金九經本は juwe fali、車王府本は hafirakū に作る。

³ 两个：金九經本は「兩夾子」に作る。

⁴ 夾子夾住了手：金九經本、車王府本は「夾子」を欠く。

⁵ eniyegei monio：金九經本は eniyegei moniu、車王府本は「waburu 猴兒」に作る。

⁶ 把我好夾：車王府本は「好」を欠く。

⁷ 疼的他：金九經本は「慌的他」、車王府本は「夾的他」に作る。

⁸ hamirakū：金九經本は gala tukiyefti に作る。

⁹ 受不得：金九經本は「擡手」に作る。

¹⁰ 忙抬玉腕：金九經本は「伸着玉腕」に作る。

¹¹ 往死夾着：波多野本は「死」を「實」に作る。

¹² 把腿兒搭拉：車王府本は「搭拉」を「扎煞」に作る。

¹³ age：金九經本は傍訳に「阿哥」を有する。

¹⁴ 一見説：車王府本は「説」を欠く。

¹⁵ ara waliyaha：金九經本は waliyaha を faliyaha に作る。

¹⁶ 噯啲：金九經本は「哎呀」に作る。

¹⁷ 往前就跑：車王府本は「往上跑」に作る。

¹⁸ ekšeme saksime：車王府本は「到跟前 iseme saksime」に作る。

¹⁹ 慌忙就：金九經本、波多野本は「就」を欠く。

²⁰ 就把爪子拉：車王府本は「忙把腿兒拉」に作る。

²¹ 越拉越嚴：金九經本は「嚴」を「緊」に作る。

²² 疼的更緊：金九經本は「緊」を「狠」に作る。

²³ eitereme lasihici：車王府本は eitereme asihiyaci に作る。

²⁴ 任憑摔奪：金九經本は「任憑胡摔」に作る。

²⁵ 再也不撒：車王府本は「再也是不撒」に作る。

47. 用力一摔¹ arkan seme² (剛と的) 摔在了地下³
どうやら やっと
48. 疼的他 ara fara (噯啣直声大叫⁴) 毗着牙⁵
うん ああ
49. 這佳人 porpon barban seme⁶ (涕泪交流⁷) 還未了
ぼろぼろ はらはら と
50. 那螃蟹 kunggur seme⁸ (乱と烘と⁹) 又圍住了他¹⁰
ばたばた と
51. 只唬的¹¹ beye šurgeme¹² (身上乱战¹³) 更了顏色¹⁴
体 震えて
- 52¹⁵. angga ici (信着嘴) 村的拉的胡噉拉¹⁶
口 に任せて
53. 戰兢と¹⁷ derden dardan (顛哆嗦¹⁸) 滿屋里轉¹⁹
ぶる ぶる
54. 恰好似 maksire gese (耍舞一般) 把手兒扎煞²⁰
舞う ように
55. jafarakū oci²¹ (若不掣) 他又趕着咬
取らない ならば

¹ 用力一摔：車王府本は「摔」を「甩」に作る。

² arkan seme：金九經本は arkan を araka に作る。

³ 摔在了地下：金九經本は「摔在地下」、車王府本は「摔在地」、波多野本は「摔在了地」に作る。

⁴ 噯啣直声大叫：金九經本は「哎呀喊叫」、波多野本は「噯啣大叫」に作る。

⁵ 毗着牙：金九經本は「毗着大牙」に作る。

⁶ porpon barban seme：車王府本は seme を欠く。

⁷ 涕泪交流：金九經本は「鼻涕眼淚」に作る。

⁸ kunggur seme：車王府本は kunggur を kungguri に作る。

⁹ 乱と烘と：金九經本は「擁貌」に作る。

¹⁰ 又圍住了他：車王府本は「又」を「一齊」に作る。

¹¹ 只唬的：金九經本は「嚇的他」、車王府本は「慌的他」に作る。

¹² beye šurgeme：金九經本、車王府本は beye を欠き、šurgeme を šurdeceme に作る。

¹³ 身上乱战：金九經本は「打撞」に作る。波多野本はこの傍訳を欠く。

¹⁴ 更了顏色：金九經本は「顔」を欠く。

¹⁵ 金九經本はこの句を No. 55 の前に置く。

¹⁶ 村的拉的胡噉拉：金九經本は「村的辣的胡噉拉」、車王府本は「村的拉的胡噉啦」に作る。

¹⁷ 戰兢と：金九經本は「戰々競々」に作る。

¹⁸ 顛哆嗦：金九經本は「兢貌」に作る。

¹⁹ 滿屋里轉：金九經本は「把手兒扎撒」に作る。

²⁰ 把手兒扎煞：金九經本は「滿屋里轉」に作る。

²¹ jafarakū oci：車王府本はこの前に aikabade を有する。

56. jafaki seci¹ (欲要掣²) 又怕他夾³
取りたくても
57. 這佳人 farfabufi⁴ (頭眩腦悶⁵) 沒了主意⁶
くらまされて
58. nambuha be tuwame (趕着捉住) 胡摔乱掣⁷
手に入れたのを見て
59. age (阿哥⁸) 在⁹ dalbade¹⁰ (傍邊¹¹) 一見動了氣¹²
兄 傍らで
60. 挽了挽 wahan¹³ (袖口¹⁴) 也去掣¹⁵
袖口
61. eigen sargan¹⁶ (兩口子) 一齊動了手
夫 妻
62. 只聽得¹⁷ gari mari¹⁸ (五零四散) 胡鬧叉¹⁹
散り 散り
63. 這佳人的鈿子²⁰ be fahame²¹ (擲打²²) 打了去²³
を 投げつけ

¹ jafaki seci : 車王府本はこの前に「倘若是」を有する。波多野本は jafaki を jafaci に作る。

² 欲要掣 : 金九經本は「想要掣」に作る。

³ 又怕他夾 : 車王府本は「怕」を「把」に作る。波多野本はこの前に「他」を有する。

⁴ 這佳人 farfabufi : 車王府本は「這佳人」を欠く。金九經本、車王府本は farfabufi を gūnin farfabufi に作る。

⁵ 頭眩腦悶 : 金九經本は「心亂」に作る。

⁶ 沒了主意 : 車王府本はこの前に「可就」を有する。金九經本は「没」を「無」に作る。

⁷ 胡摔乱掣 : 車王府本は「一陣胡亂振」に作る。

⁸ 阿哥 : 波多野本はこれを欠く。

⁹ 在 : 金九經本はこれを欠く。車王府本は「一見」に作る。

¹⁰ dalbade : 金九經本、車王府本は dalbaci に作る。

¹¹ 傍邊 : 金九經本は「旁邊」に作る。

¹² 一見動了氣 : 車王府本は「動了手」に作る。

¹³ wahan : 金九經本は waha ulhi、車王府本は wahan ulhi に作る。

¹⁴ 袖口 : 金九經本は「袖子」、波多野本は「袖」に作る。

¹⁵ 也去掣 : 車王府本は「也就去拿」に作る。

¹⁶ eigen sargan : 車王府本はこの前に「他」を有する。

¹⁷ 只聽得 : 金九經本はこの後に「滿屋裡」を有する。

¹⁸ gari mari : 金九經本は gar miyar seme、車王府本は *kar ayar (gar miyar) に作る。

¹⁹ 胡鬧叉 : 金九經本は「胡鬧噉」、車王府本は「胡嘲囉」に作る。

²⁰ 這佳人的鈿子 : 「的鈿子」を金九經本は「摘下簪子」、車王府本は「把鈿子摘下」に作る。

²¹ be fahame : 金九經本は fargame に作る。車王府本は be を欠く。

²² 擲打 : 金九經本は「打」を欠く。

²³ 打了去 : 車王府本は「打了螃蟹去」に作る。

64. 那 age huwesi be gaifi¹ (阿哥掙着小刀子²) 用刀扎³
兄 小刀 を取って
65. 這佳人 gahari be sufi⁴ (脱了布衫) 滿地下握
上衣 を脱いで
66. 那 age boro be gaifi⁵ (阿哥摘了衛涼⁶) 扣了又哈
兄 帽子 を取って
67. eigen (爺と⁷) 扣来 sargan (奶と⁸) 握
夫 妻
68. sargan (老婆⁹) 按住¹⁰ eigen (漢子¹¹) 掙¹²
妻 夫
69. 只鬧的¹³ age i uju de¹⁴ (阿哥頭上) 冒熱氣¹⁵
兄の頭に
70. gege i dere de¹⁶ (姐と臉上¹⁷) 汗拉と¹⁸
姉の顔に
71. 張罗了半晌¹⁹ arkan seme²⁰ (剛と的) 纔都掙住²¹
何とか やっと

¹ age huwesi be gaifi : 金九經本は gaifi を jafafi に作る。

² 阿哥掙着小刀子 : 金九經本は「小」を欠く。波多野本はこの後に「扎」を有する。

³ 用刀扎 : 車王府本は「把螃蟹扎」に作る。

⁴ gahari be sufi : 金九經本は sahari sufi、車王府本は gahari suci に作る。

⁵ age boro be gaifi : 金九經本は be を欠く。

⁶ 阿哥摘了衛涼 : 金九經本は「衛涼」を「涼帽」に作る。

⁷ 爺と : 金九經本は「夫」に作る。

⁸ 奶と : 金九經本は「妻」に作る。

⁹ 老婆 : 金九經本は「妻」に作る。

¹⁰ 按住 : 車王府本は「握着」に作る。

¹¹ 漢子 : 金九經本は「夫」に作る。

¹² 掙 : 車王府本は「去拿」に作る。

¹³ 只鬧的 : 金九經本は「使得」に作る。車王府本は「鬧」を「使」に作る。

¹⁴ age i uju de : 金九經本は i を欠く。

¹⁵ 冒熱氣 : 車王府本は「氣」を「汗」に作る。

¹⁶ gege i dere de : 金九經本は gege を hehe に作る。車王府本は de を欠く。

¹⁷ 姐と臉上 : 金九經本は「臉」を「面」に作る。

¹⁸ 汗拉と : 車王府本は「上汗滴落」、波多野本は「漢拉拉」に作る。

¹⁹ 張罗了半晌 : 車王府本は「响」を「响」に作る。波多野本は「了」を欠く。

²⁰ arkan seme : 金九經本は arkan を araka に作る。

²¹ 纔都掙住 : 金九經本は「都掙住」、車王府本は「都拿住」に作る。

72. 使的他們¹ he fa seme² (喘吁と的³) 跳了個乏
はあ はあと
73. 叫了声⁴ age si jio⁵ (阿哥你來⁶) 快昏水⁷
兄 君 来い
74. 你把⁸ ere jaka be⁹ (這個東西) 與我煮殺¹⁰
このものを
75. 醬棚¹¹ ni dasifi¹² (蓋來¹³) 又着瓦盆扣¹⁴
で かぶせ
76. 搬了塊¹⁵ wehe¹⁶ (石頭¹⁷) 擱在上壓¹⁸
石
77. 擻了把¹⁹ šušu orho (稔稽) 架上了火²⁰
高粱 草
78. muterei teile (儘着力兒²¹) 着水喀叉²²
できる 限り
79. kecine bujufi²³ (煮了多時) 揭開看²⁴
しばらく 煮て

¹ 使的他們：金九經本は「的」を「得」に作る。車王府本は「只使得他」に作る。

² he fa seme：金九經本はこの後に hejeme を有する。車王府本は eigen sargan *ge fe seme hejeme (he fa) に作る。

³ 喘吁と的：金九經本は「喘惶」に作る。

⁴ 叫了声：金九經本は「叫一聲」に作る。車王府本はこの前に「这 age」を有する。

⁵ age si jio：金九經本は jio を tuwa に作る。車王府本は gege si tuwa be daburi に作る。

⁶ 阿哥你來：金九經本は「來」を「看」に作る。

⁷ 快昏水：金九經本は「昏」を「倒」に作る。車王府本は「昏上水」に作る。

⁸ 你把：車王府本は「快把这」に作る。

⁹ ere jaka be：車王府本は be を欠く。

¹⁰ 與我煮殺：金九經本は「與」を「給」に作る。車王府本は「与我快煮殺」に作る。

¹¹ 醬棚：金九經本は「棚」を「篷」に作る。車王府本は「将螃蟹」に作る。

¹² ni dasifi：金九經本は dasifi を dosifi に作る。車王府本は feshen *ucen i dolo (mucen) に作る。

¹³ 蓋來：波多野本は「來」を「上」に作る。

¹⁴ 又着瓦盆扣：金九經本は「瓦盆兒扣」、車王府本は「用瓦盆扣」に作る。

¹⁵ 搬了塊：金九經本は「挪了一塊」に作る。波多野本は「了」を欠く。

¹⁶ wehe：車王府本は amba wehe に作る。

¹⁷ 石頭：波多野本はこの傍訳を欠く。

¹⁸ 擱在上壓：金九經本、波多野本は「擱在上面壓」、車王府本は「在上面壓」に作る。

¹⁹ 擻了把：金九經本は「擻了一把」に作る。車王府本は「擻」を「找」に作る。

²⁰ 架上了火：金九經本は「引着了火」に作る。車王府本は「架」を「接」に作る。

²¹ 儘着力兒：金九經本は「着」を欠く。

²² 着水喀叉：金九經本は「用水喀啖」、車王府本は「拿水嚙啖」に作る。

²³ kecine bujufi：金九經本、車王府本、波多野本は kecine を kejjine に作る。

²⁴ 揭開看：金九經本は「看」を「蓋」に作る。車王府本は「接開看と」に作る。

80. 這佳人 *uju marifi*¹ (回頭) 用眼撒²
頭 巡らせ
81. *ere nimaha yargiyan i*³ (這宗魚實と的⁴) 真有趣
この 魚 本 当 に
82. *niyalma be yala yala* (叫人真と的) 稀罕殺⁵
人 を 誠 に
83. *weihun de*⁶ (活的⁷) 發青如靛染⁸
生きている 時
84. *bujuha manggi* (煮了⁹) 通紅似硃砂¹⁰
煮た 後
85. *muse*¹¹ (僭們¹²) 嚙と是甚麼滋味¹³
我々
86. *ekšeme kas kis*¹⁴ (急と忙と) 挈筷子夾¹⁵
慌てて てき ばき
- 87¹⁶. 左一 *sabka* (筷子) 右一 *sabka* (筷子) 夾也夾不住¹⁷
箸 箸
88. 罵了声¹⁸ *aldungga jaka* (怪物東西¹⁹) 怎麼這麼滑²⁰
怪しい もの

¹ *uju marifi* : 車王府本は *uju be marifi* に作る。

² 用眼撒 : 金九經本は「用眼兒撒」に作る。

³ *ere nimaha yargiyan i* : 車王府本は *ere gese nimaha yala* に作る。

⁴ 這宗魚實と的 : 金九經本は「宗」を「種」に作る。

⁵ 稀罕殺 : 金九經本は「稀」を「希」に作る。

⁶ *weihun de* : 車王府本はこの前に *ere jaka* を有する。

⁷ 活的 : 金九經本は「活的時」に作る。

⁸ 發青如靛染 : 金九經本は「發青如過靛染」に作る。車王府本は「染」を「葉」に作る。

⁹ 煮了 : 金九經本は「煮了後」に作る。

¹⁰ 通紅似硃砂 : 金九經本は「紅的賽過硃砂」、車王府本は「紅的似硃砂」に作る。

¹¹ *muse* : 車王府本はこの後に *gemu* を有する。

¹² 僭們 : 金九經本は「嚙們」に作る。

¹³ 嚙と是甚麼滋味 : 金九經本、車王府本は「嚙と他是甚麼滋味」に作る。

¹⁴ *ekšeme kas kis* : 車王府本は **ašeme kasa cisa* (*ekšeme*) に作る。

¹⁵ 挈筷子夾 : 金九經本は「挈」を「就用」に作る。車王府本は「筷」を「快」に作る。

¹⁶ 金九經本は No. 87 の後に補遺 (2) の内容を有する。

¹⁷ 夾也夾不住 : 金九經本はこれを欠く。

¹⁸ 罵了声 : 車王府本は「了」を「一」に作る。

¹⁹ 怪物東西 : 金九經本は「物」を欠く。

²⁰ 怎麼這麼滑 : 金九經本、車王府本、波多野本は「怎麼這樣滑」に作る。

89. 撈下了¹ sabka (筷子) 堵了口氣
箸
90. 衫袖 be hetefi² (挽袖撩衣³) 用把抓⁴
を捲し上げて
91. emke gaifi⁵ (抓了一個⁶) 咬了一口
一つ 取って
92. eniyegei haji⁷ (親媽呀⁸) 猴兒好杠牙⁹
母の 親しい
93. damu giranggi canggi (但只光骨禿¹⁰) 那里有肉
ただ 骨 だけ
94. teng seme mangga¹¹ (挺幫子老硬¹²) 叫我怎麼嚼他
かちかちに 硬い
95. 這佳人 jilidame¹³ (發怒) 沒好氣¹⁴
怒って
96. 把 age (阿哥¹⁵) 罵了一聲¹⁶ aihūma (活忘八¹⁷)
兄 すっぼん
97. 這樣的 baitakū jaka be¹⁸ (無用的東西¹⁹) 掣錢買²⁰
無用のものを

¹ 撈下了：金九經本は「使性子摔了」、車王府本は「這佳人擲下了」に作る。

² be hetefi：車王府本は be heteme gaifi に作る。

³ 挽袖撩衣：金九經本は「疊捲」に作る。

⁴ 用把抓：金九經本は「把」を「手」に作る。車王府本は「用」を「下」に作る。

⁵ emke gaifi：金九經本は emke を emge に作る。車王府本は emke be gaifi に作る。

⁶ 抓了一個：金九經本は「抓」を「拏」に作る。

⁷ eniyegei haji：金九經本は haji を moniu に作る。車王府本はこの前に「說是」を有し、eniyegei を eniye に作る。

⁸ 親媽呀：金九經本は「娘的猴兒」に作る。波多野本は「媽」を「娘」に作る。

⁹ 猴兒好杠牙：金九經本、車王府本は「好杠牙」に作る。

¹⁰ 但只光骨禿：金九經本は「禿」を「頭」に作る。

¹¹ teng seme mangga：teng を金九經本は kacang、車王府本は katang に作る。

¹² 挺幫子老硬：金九經本は「挺幫老硬」に作る。

¹³ jilidame：金九經本は jiladame に作る。

¹⁴ 沒好氣：金九經本は「沒有好氣」に作る。

¹⁵ 阿哥：波多野本はこの傍訳を欠く。

¹⁶ 罵了一聲：金九經本は「一」を「幾」に作る。車王府本は「了」を欠く。

¹⁷ 活忘八：金九經本は「忘」を「王」に作る。

¹⁸ 這樣的 baitakū jaka be：金九經本は「這樣的」を欠き、ere gese baitarakū jaka に作る。車王府本は baitakū jaka be を jeci ojarahū jaka に作る。

¹⁹ 無用的東西：金九經本は「這樣無用東西」に作る。

²⁰ 掣錢買：金九經本は「將他買」、車王府本は「還拿錢買」に作る。

98. hairakan jiha¹ (可惜了錢財²) 無故的花³
惜しい お金
99. teliyeci⁴ (蒸又蒸⁵) 不熟煮又煮不爛⁶
蒸せば
100. 把你的⁷ eniye⁸ (媽と⁹) 活と急燥殺¹⁰
母
101. 罵的個 age kiri nakū¹¹ (阿哥忍奈¹²) 擱着嘴¹³
兄 忍ぶ や否や
102. emu jilgan tucirakū¹⁴ (一聲不哼¹⁵) 似啞吧¹⁶
一 声 出ず
103. saranju¹⁷ 一見他 eigen sargan (夫妻) 番了臉¹⁸
下女 夫 妻
104. ebuhu sabuhū (慌と張と¹⁹) 去請他二姨媽²⁰
慌て ふためき
105. syhil sabufi injeme²¹ (四喜兒一見笑着²²) 開言問²³
スヒル 見ると 笑って

¹ hairakan jiha : hairakan を金九經本は hairaka、車王府本は hairkan に作る。

² 可惜了錢財 : 金九經本は「可惜錢」に作る。

³ 無故的花 : 金九經本はこの前に「你」を有する。車王府本は「你无的去花」に作る。

⁴ teliyeci : 金九經本は teliyejeci に作る。

⁵ 蒸又蒸 : 金九經本は「蒸」に作る。

⁶ 不熟煮又煮不爛 : 金九經本は「蒸不熟煮不爛」に作る。

⁷ 把你的 : 金九經本は「老娘」、車王府本は「把老娘」に作る。

⁸ eniye : 金九經本は be akabuhai、車王府本は *nakabuhai (akabuhai) に作る。

⁹ 媽と : 金九經本は「傷心」に作る。

¹⁰ 活と急燥殺 : 金九經本、車王府本は「活と」を欠く。

¹¹ age kiri nakū : 金九經本、車王府本は yobo age に作る。

¹² 阿哥忍奈 : 金九經本は「耍戲阿哥」に作る。

¹³ 擱着嘴 : 車王府本は「擱着个嘴」に作る。

¹⁴ emu jilgan tucirakū : 金九經本は emu を欠く。

¹⁵ 一聲不哼 : 金九經本は「哼」を「發」に作る。

¹⁶ 似啞吧 : 「似」を金九經本は「裝」、車王府本は「粧」に作る。

¹⁷ saranju : 金九經本は sarganjui (使女) に作る。

¹⁸ 番了臉 : 金九經本は「番」を「翻」に作る。

¹⁹ 慌と張と : 金九經本は「急々忙々」、波多野本は「慌と張」に作る。

²⁰ 去請他二姨媽 : 波多野本は「媽」を「娘」に作る。

²¹ syhil sabufi injeme : 金九經本は deheme、車王府本は「deheme 一見 injeršeme」に作る。

²² 四喜兒一見笑着 : 金九經本は「姨娘」に作る。

²³ 開言問 : 金九經本はこの前に「一見」を有する。車王府本は「開言問道」に作る。

106. 你来請我¹ geli ai baita (又做什嗎²)
また 何の 事
107. 使女說³ mini ejen boode⁴ (我主兒家中) 頻吵鬧⁵
私の 主人 家で
108. 姨娘阿⁶ hasa gene⁷ (快去) 勸と他⁸
早く 行け
109. 這佳人 miyar seme⁹ (哭声拉氣¹⁰) 就把三孩子叫¹¹
オーイ と
110. hūdukan i¹² (快着¹³) 挈我的梳頭匣¹⁴
早 く
111. 三孩子 je seme jabufi¹⁵ (答應一声¹⁶) 往裏頭屋里跑¹⁷
はい と 答えて
112. kata fata (迭忙兒¹⁸) 就把簡粧兒挈¹⁹
せか せか
113. halai hacin²⁰ (各樣²¹) 都送過去²²
各々の 種類

¹ 你来請我：波多野本は「請」を「找」に作る。

² 又做什嗎：金九經本は「又是何事」に作る。

³ 使女說：「使女」を金九經本は「sarganjui (使女)」、車王府本は saranju に作る。

⁴ mini ejen boode：金九經本は「ejen (主子) 在 boude (家裡)」に作る。

⁵ 頻吵鬧：金九經本は「頻」を「胡」に作る。

⁶ 姨娘阿：車王府本はこの前に「說是」を有する。金九經本、車王府本は「阿」を「啊」に作る。

⁷ hasa gene：車王府本は si *gase gene (gese) に作る。

⁸ 勸と他：車王府本はこの前に「去」を有する。

⁹ miyar seme：車王府本は miyar を *mayar (miyar) に作る。

¹⁰ 哭声拉氣：金九經本は「哭聲」に作る。

¹¹ 就把三孩子叫：車王府本は「把 saranju 叫」に作る。

¹² hūdukan i：金九經本は i を欠く。波多野本は hūdukan を hūdugan に作る。車王府本は si hūdukan に作る。

¹³ 快着：金九經本は「着」を「些」に作る。

¹⁴ 挈我的梳頭匣：車王府本は「快拿我的梳頭匣」に作る。

¹⁵ 三孩子 je seme jabufi：金九經本は jabufi を yabufi に作る。車王府本は saranju je seme jabufi に作る。

¹⁶ 答應一声：金九經本は「答應」に作る。

¹⁷ 往裏頭屋里跑：金九經本は「往屋裡去」、車王府本は「往屋内跑」に作る。

¹⁸ 迭忙兒：金九經本は「兒」を欠く。

¹⁹ 就把簡粧兒挈：金九經本は「把臉粧兒挈」、車王府本は「把簡粧兒拿」に作る。

²⁰ halai hacin：この後に金九經本は i、車王府本は「的 jaka」を有する。

²¹ 各樣：金九經本は「件々の」に作る。

²² 都送過去：金九經本は「送」を「挈」に作る。

114. ejen (主子) 奶との跟前¹ sindaha (放下他²)
主人 置いた
115. samsulaha (洋鑿³) 夔龍⁴ obokū (臉盆⁵) 盛香水⁶
浮き彫りした 洗面器
116. šeolehe (綉花) 鴛鴦 cirku⁷ (枕頭) 立菱花⁸
刺繡した 枕
117. faksi gala⁹ (織手) 拆開了烏雲髮¹⁰
巧みな手
118. 玳瑁 ijifun be¹¹ (梳子) 用手掣¹²
櫛 を
119. ijifi geli iji¹³ (一梳了又梳¹⁴) 籠了又籠¹⁵
梳いて また 梳き
120. 梳通了 funiyehe (烏雲¹⁶) 又把桂花搽¹⁷
髮
121. 黑真と¹⁸ subehi¹⁹ 巧挽盤龍髻²⁰
髮

¹ 奶との跟前：金九經本、車王府本は「跟」を「面」に作る。

² 放下他：金九經本は「他」を「了」に作る。

³ 洋鑿：金九經本は「鑿花」に作る。

⁴ 夔龍：車王府本は「玲瓏」に作る。

⁵ 臉盆：金九經本はこの前に「洗」を有する。

⁶ 盛香水：金九經本は「盛着香水」に作る。

⁷ šeolehe 鴛鴦 cirku：金九經本は šeolehe を šulehe に作る。車王府本は「鴛鴦 šeolehe cirku de」に作る。

⁸ 立菱花：金九經本、車王府本は「立」を「倚」に作る。

⁹ faksi gala：金九經本はこの前に「這佳人」を有する。車王府本は juwe gala ci に作る。

¹⁰ 拆開了烏雲髮：金九經本は「拆開烏雲纂」、車王府本は「打開了烏雲纂」に作る。波多野本は「拆」を「折」に作る。

¹¹ ijifun be：金九經本、車王府本は be を欠く。

¹² 用手掣：金九經本は「在玉手掣」、車王府本は「用玉指掣」に作る。

¹³ ijifi geli iji：車王府本は ijifun ijici に作る。

¹⁴ 一梳了又梳：金九經本は「一」を欠く。

¹⁵ 籠了又籠：金九經本は「攏了又攏」、車王府本は「籠了又攏」に作る。

¹⁶ 烏雲：金九經本は「頭髮」に作る。

¹⁷ 又把桂花搽：金九經本は「把桂花油兒擦」、車王府本は「又把桂花油兒擦」に作る。

¹⁸ 黑真と：車王府本は「黒鬚と」に作る。

¹⁹ subehi：金九經本は「funiyehe (烏雲)」、車王府本は subahe (subehe) に作る。

²⁰ 巧挽盤龍髻：金九經本は「巧挽二龍髻」、車王府本は「高挽盤龍髻」に作る。

122. 黄登登横別着¹ emu juru² (一對) 金耳挖³
一 对
123. 碧沉と⁴ bulukan muke⁵ (温水⁶) 浄了面
温かい 水
124. 綿軟と白紡絲⁷ fungku⁸ (手巾) 赶了又擦⁹
ハンカチ
125. 尖生と丁香¹⁰ ilenggu (舌頭) 刮了又漱¹¹
舌
126. 白蘇と糯米¹² weihe (牙) 只是刷¹³
齒
127. 姣滴と芙蓉¹⁴ gese dere¹⁵ (似的花面¹⁶) 勻脂粉¹⁷
の様な 顔
128. 紅馥と櫻桃¹⁸ ajige angga¹⁹ (小口²⁰) 点硃砂²¹
小さい 口
129. 窄微と²² secen²³ (髮分道²⁴) 描香粉²⁵
分け目

¹ 黄登登横別着：車王府本は「黄澄澄横別」に作る。

² emu juru：車王府本は juru を suru に作る。

³ 金耳挖：車王府本はこの前に「一枝」を有する。

⁴ 碧沉と：金九經本は「碧澄々」、車王府本は「青亮と」に作る。

⁵ bulukan muke：金九經本、車王府本は bulukan を bolgo に作る。

⁶ 温水：金九經本は「浄水」に作る。

⁷ 綿軟と白紡絲：金九經本は「綿軟々の白綾」、車王府本は「綿軟との綾」に作る。

⁸ fungku：金九經本は fengku に作る。

⁹ 赶了又擦：「赶」を金九經本は「捍」、車王府本は「擲」に作る。

¹⁰ 尖生と丁香：金九經本は「尖生々の」、車王府本は「尖生との丁香」に作る。

¹¹ 刮了又漱：金九經本、車王府本は「漱」を「嗽」に作る。

¹² 白蘇と糯米：車王府本は「白素との糯米」に作る。

¹³ 只是刷：金九經本は「仔細刷」、車王府本は「只是个刷」に作る。

¹⁴ 姣滴と芙蓉：金九經本は「姣」を「嬌」に作る。

¹⁵ gese dere：車王府本はこの前に i を有する。

¹⁶ 似的花面：金九經本は「似的面目」に作る。

¹⁷ 勻脂粉：「勻」を金九經本は「擦」、車王府本は「用」に作る。

¹⁸ 紅馥と櫻桃：金九經本は「馥と」を「撲々」に作る。車王府本は「櫻桃」を欠く。

¹⁹ ajige angga：金九經本はこの前に gese を有する。

²⁰ 小口：金九經本は「似的小口」に作る。

²¹ 点硃砂：波多野本は「硃」を「珠」に作る。

²² 窄微と：金九經本は「顛巍々の」、車王府本は「顛巍と」に作る。

²³ secen：金九經本は meifen に作る。

²⁴ 髮分道：金九經本は「脖子」に作る。

²⁵ 描香粉：金九經本は「描」を「敷」に作る。

- 130¹. 齊截と² šulu³ (鬢角) 淡墨押⁴
鬢
131. 細微と⁵ faitan (眉毛) 銀簪画⁶
眉
132. 光亮と宝墜⁷ tana (東珠⁸) 一邊兒三⁹
真珠
133. 時樣的¹⁰ amba ilha (大花¹¹) 壓雲鬢¹²
大きな花
134. hacingga (各樣的¹³) 簪子滿頭壓¹⁴
様々な
135. buleku be gaifi¹⁵ (拿着鏡子¹⁶) 哈了口氣¹⁷
鏡 を 持って
136. emdubei narhūšame¹⁸ (儘着細と兒的¹⁹) 把雲沫擦²⁰
何度も 注意深く
137. 擦亮了 buleku (鏡子) 高拿前後照²¹
鏡

¹ 金九經本は No. 130 と No. 131 の順序が逆である。

² 齊截と：金九經本は「齊節節的」、車王府本は「齊集と」に作る。

³ šulu：金九經本は salu に作る。

⁴ 淡墨押：金九經本は「着淡墨」、車王府本は「用淡墨兒擦」に作る。

⁵ 細微と：金九經本は「細灣々の」、車王府本は「細灣と」に作る。

⁶ 銀簪画：車王府本は「用銀簪兒劃」に作る。

⁷ 光亮と宝墜：金九經本は「光亮々の」、車王府本は「光閃と」に作る。

⁸ 東珠：金九經本は「珠子」に作る。

⁹ 一邊兒三：金九經本は「寶環一邊三」、車王府本は「珠宝花光在一辺挿」に作る。

¹⁰ 時樣的：車王府本は「様」を「興」に作る。

¹¹ 大花：波多野本はこの傍訳を欠く。

¹² 壓雲鬢：この前に金九經本は「釵子」、車王府本は「一枝」を有する。

¹³ 各樣的：金九經本は「様々の」に作る。

¹⁴ 簪子滿頭壓：金九經本は「翠花滿頭挿」、車王府本は「的簪環在滿頭挿」に作る。

¹⁵ buleku be gaifi：金九經本は「他又把鏡兒 gaifi」、車王府本は「他又將那鏡子 be faifi」に作る。

¹⁶ 拿着鏡子：金九經本は「鏡子」を欠く。

¹⁷ 哈了口氣：金九經本は「口」を「哈」に作る。

¹⁸ emdubei narhūšame：車王府本は emdubi narhasame に作る。

¹⁹ 儘着細と兒的：金九經本は「儘々の細々の」に作る。

²⁰ 把雲沫擦：金九經本は「把雲鬢抹擦」、車王府本は「把雲磨擦」に作る。

²¹ 高拿前後照：金九經本は「高擎在後面照」、車王府本は「高と在後面照」に作る。

- 138¹. 閃秋波² ilhi aname³ (挨次⁴) 細觀察
順 繰りに
139. 三孩子一見他⁵ ejen (主子) 梳粧畢⁶
主人
140. 連忙的⁷ horho dolo⁸ (櫃子裏⁹) 把衣裳□¹⁰
衣装箱 中
141. 這佳人 elheken i ilifi¹¹ (慢と起身¹²) 伸玉腕
緩やかに 立って
142. 穿了套 boconggo¹³ (顔色¹⁴) 衣服是内造紗¹⁵
色のある
143. 三孩子 dambagu tebufi¹⁶ (装烟¹⁷) 遞過去¹⁸
たばこ 詰めて
144. dede dada (輕佻不穩¹⁹) 又來獻茶²⁰
そわ そわ
145. 這佳人 ning ning niyang niyang²¹ 又把三孩子叫²²
ニン ニン ニヤン ニヤン

¹ No. 138 の後に金九經本と車王府本は補遺 (3) の内容を有する。

² 閃秋波：車王府本は「慢閃秋波」に作る。

³ ilhi aname：車王府本は ilhi を欠く。

⁴ 挨次：金九經本は「按次」に作る。

⁵ 三孩子一見他：車王府本は「saranju 一見他」に作る。

⁶ 梳粧畢：金九經本は「洗完畢」、車王府本は「梳洗完畢」に作る。

⁷ 連忙的：金九經本、車王府本は「的」を「去」に作る。

⁸ horho dolo：金九經本は horho を hurhu に作る。車王府本は horho i dolo に作る。

⁹ 櫃子裏：波多野本はこの傍訳を欠く。

¹⁰ 把衣裳□：金九經本は「把衣服拏」、車王府本は「把衣服拿」、波多野本は「把衣裳拏」に作る。

¹¹ elheken i ilifi：金九經本は elheken を elhegen に作る。車王府本は ilifi を欠く。

¹² 慢と起身：金九經本は「慢起来」、波多野本は「慢慢起身」に作る。

¹³ boconggo：金九經本は boconggo etuku に作る。

¹⁴ 顔色：金九經本は「有顔色衣服」に作る。

¹⁵ 衣服是内造紗：金九經本は「衣服」を欠く。車王府本は「服」を「衫」に作る。

¹⁶ 三孩子 dambagu tebufi：金九經本は「三孩子 geli dambagu tebufi」に作る。車王府本は saranju dambagu tebufi に作る。

¹⁷ 装烟：金九經本はこの前に「又」を有する。波多野本はこれを欠く。

¹⁸ 遞過去：金九經本は「遞」を「送」に作る。車王府本は「遞將過去」に作る。

¹⁹ 輕佻不穩：金九經本は「輕狂」に作る。

²⁰ 又來獻茶：金九經本は「又來獻一碗茶」に作る。

²¹ ning ning niyang niyang：金九經本は「niyengniyeng niyangniyang (扭々捏々)」、車王府本は ningning ningning に作る。

²² 又把三孩子叫：金九經本は「又」を欠く。車王府本は「把 saranju 叫」、波多野本は「把三兒叫」に作る。

146. 你看と¹ mini miyamihangge antaka² (打扮如何³)
私の 着飾ったこと どうか
147. 那丫頭 fonjire be donjifi⁴ (見問) 抬頭看
尋ねるのを 聞いて
148. 上下 šame kejjine goidafi⁵ (打量良久⁶) 把嘴啞⁷
眺めて しばらく 経って
149. 滿面上 ijaršame⁸ (笑盈と) 尊声主母⁹
笑って
150. 奶との arbon dursun¹⁰ (模樣兒) 真可誇
容 貌
151. 我只說 ilhai boco (花的顔色¹¹) 人難比
花の 色
152. 又誰知奶奶¹² cira boco (的容貌¹³) 強似花¹⁴
顔 色
153. 怪不的老爺¹⁵ simbe buyeme gosimki¹⁶ (将你疼愛¹⁷)
君を 愛し 慈しむ
154. haji halhūn (着熱知疼¹⁸) 把恩愛加¹⁹
仲 良い

¹ 你看と：車王府本は「你看看奶との」に作る。

² mini miyamihangge antaka：車王府本は arabun antaka に作る。

³ 打扮如何：金九經本はこの前に「我的」を有する。

⁴ 那丫頭 fonjire be donjifi：金九經本は「三孩子 funjire donjifi (見問)」、車王府本は saranju fonjire be donjifi に作る。

⁵ 上下 šame kejjine goidafi：車王府本は「上下 šame」を欠く。

⁶ 打量良久：金九經本は「打量多時」に作る。

⁷ 把嘴啞：車王府本はこの前に「又」を有する。

⁸ ijaršame：金九經本、車王府本は*injeršeme (ijaršeme) に作る。

⁹ 尊声主母：金九經本は「声」を欠く。車王府本は「尊了声主母」に作る。

¹⁰ arbon dursun：金九經本、車王府本は arbon を arbun に作る。

¹¹ 花的顔色：金九經本は「花様の顔色」に作る。

¹² 又誰知奶奶：金九經本は「奶々の」に作る。

¹³ 的容貌：金九經本は「容顔」に作る。

¹⁴ 強似花：金九經本は「強」を「賽」に作る。

¹⁵ 怪不的老爺：金九經本は「的」を「得」に作る。車王府本は「怪不的咱老爺」に作る。

¹⁶ simbe buyeme gosimki：金九經本は「simbe buyeme 将你愛」に作る。車王府本は gosimki を gosifi に作り、この後に「将你悦」を有する。

¹⁷ 将你疼愛：金九經本は「疼愛」を欠く。

¹⁸ 着熱知疼：金九經本は「知疼着熱」に作る。

¹⁹ 把恩愛加：車王府本はこの前に「又」を有する。

155. 巫山 *enduri hehe*¹ (神女) 誰曾見²
神 女
156. *si uthai* (就是) 廣寒宮 *ci ebunjihe*³ (下降⁴) 一姣娃⁵
君 即ち から 降りて来た
157. 這佳人 *saišara be donjifi*⁶ (聞听誇獎⁷) 腮含笑⁸
褒めるのを 聞いて
158. 罵了声 *suisiru monio* (作孽的猴兒⁹) 少嚙牙¹⁰
罪作り 猿
159. *bi te* (我如今¹¹) 要往你姨娘家去¹²
私 今
160. *boode niyalma akū be dahame*¹³ (家内無人¹⁴) 你看家¹⁵
家に 人 いない の だから
161. *looye amasi jihe manggi*¹⁶ (老爺回來¹⁷) 小心侍奉¹⁸
旦那 戻って 来た 後
162. *oromo*¹⁹ (奶皮子) 多と預備奶子茶²⁰
牛乳の皮

¹ *enduri hehe* : 車王府本はこの前に *i* を有する。

² 誰曾見 : 金九經本、車王府本は「曾」を「能」に作る。

³ *si uthai* 廣寒宮 *ci ebunjihe* : 金九經本は「你便是寒宮 *ci ebunjihe* (降下來)」、車王府本は「你本是廣寒宮 *ci ebunjihe*」に作る。

⁴ 下降 : 波多野本はこれを欠く。

⁵ 一姣娃 : 金九經本は「女嬌娃」に作る。車王府本は「一」を「女」に作る。

⁶ *saišara be donjifi* : 車王府本は *saišara* を *saisara* に作る。

⁷ 聞听誇獎 : 金九經本は「聽見誇讚」に作る。

⁸ 腮含笑 : 金九經本は「帶着笑意」に作る。

⁹ 作孽的猴兒 : 金九經本は「孽障」に作る。

¹⁰ *suisiru monio* 少嚙牙 : 金九經本は「*suisiru* 猴兒少咬牙」、車王府本は「*suisire* 猴兒少要嚙牙」に作る。

¹¹ 我如今 : 波多野本は「我今」に作る。

¹² *bi te* 要往你姨娘家去 : 車王府本は「*bi nergide* 要望你 *deheme* 家裡去」に作る。

¹³ *boode niyalma akū be dahame* : 金九經本、車王府本は *be dahame* を欠く。金九經本は *boode* を *boude* に作る。

¹⁴ 家内無人 : 金九經本は「内」を「裡」に作る。

¹⁵ 你看家 : 車王府本は「你看着家」に作る。

¹⁶ *looye amasi jihe manggi* : 金九經本、車王府本は *looye* を「老爺」に作る。

¹⁷ 老爺回來 : 金九經本は「回來時節」に作る。

¹⁸ 小心侍奉 : 車王府本はこの前に「你」を有する。

¹⁹ *oromo* : 金九經本は *oromu*、車王府本は *dongmo i dolo* に作る。

²⁰ 多と預備奶子茶 : 「多と」を金九經本は「多々の」、波多野本は「*utala* (多多)」に作る。車王府本は「多と」を欠く。

163. afabume wajifi¹ (交派已畢²) 往外走
指示し 終わって
164. 出門就是³ amba giyai⁴ (大街)
大きな 街
165. beye aššara onggolo⁵ (未從動身⁶) 先作怪⁷
身体 動く 前に
166. juwe dalbai niyalma⁸ (兩邊多人⁹) 都看着他¹⁰
兩 側の 人
167. 只見他¹¹ arbušarangge¹² (形像¹³) 如仙子¹⁴
振る舞い
168. miyamihangge giru¹⁵ (打扮容顏¹⁶) 恰似過花¹⁷
化粧した人 姿
169. 身穿着天青¹⁸ cece kurume¹⁹ (紗褂) 流雲百福²⁰
薄絹 上衣
170. 内襯着長袖²¹ camci²² (襯衣²³) 月白紗
肌着

¹ afabume wajifi: 金九經本は afabume を funfulame に作る。車王府本は「这佳人 afabume funfulame wajifi」に作る。

² 交派已畢: 金九經本は「吩咐完了」に作る。

³ 出門就是: 車王府本は「出門不遠就是」、波多野本は「duka tucifi (出門) 就是」に作る。

⁴ amba giyai: 金九經本は giyai を giya に作る。

⁵ beye aššara onggolo: 金九經本は aššara を fakšame に作る。車王府本は beye を「这佳人」に作る。

⁶ 未從動身: 金九經本は「未起身以前」に作る。

⁷ 先作怪: 金九經本は「作」を「做」に作る。車王府本は「香風動」に作る。

⁸ juwe dalbai niyalma: 車王府本は dalbai を *dalbi (dalbai) に作る。

⁹ 兩邊多人: 金九經本は「兩旁的人」に作る。

¹⁰ 都看着他: 金九經本は「都看看他」、車王府本は「无有不看着他」に作る。

¹¹ 只見他: 金九經本は「但只見」に作る。

¹² arbušarangge: 金九經本は ambuhangge saikan に作る。

¹³ 形像: 金九經本は「形像好」に作る。

¹⁴ 如仙子: 金九經本は「子」を「女」に作る。

¹⁵ miyamihangge giru: 金九經本は miyamihangge を miyamiyahangge に作る。

¹⁶ 打扮容顏: 金九經本は「修飾的容姿」に作る。

¹⁷ 恰似過花: 金九經本は「是一枝花」、車王府本は「恰好似一枝花」、波多野本は「恰似花」に作る。

¹⁸ 身穿着天青: 車王府本は「身穿着楚白天青」に作る。波多野本は「着」を欠く。

¹⁹ cece kurume: 金九經本は cece gurume、車王府本は cece i kurume に作る。

²⁰ 流雲百福: 車王府本は「是内造」に作る。

²¹ 内襯着長袖: 金九經本、車王府本は「内」を「底」に作る。

²² camci: 金九經本は gahari に作る。

²³ 襯衣: 金九經本は「衫子」に作る。

171. miyamigan fungku¹ (手帕圍頸²) 胸前掛³
飾り物 ハンカチ
172. 明顯着⁴ umesi jilacuka (狼堪憐⁵) 小との針扎⁶
非常に 憐れむべき
173. 又只見⁷ mudangga faitan (蛾眉⁸) 秋波杏眼⁹
曲がった 眉
174. fulgiyan femen jakarame¹⁰ (朱唇口内辺¹¹) 露着銀牙¹²
赤い 唇 開けて
- 175¹³. der seme fiyangga dere¹⁴ (雪白粉面) 如玉鏡
雪のように 鮮やかな 顔
176. yar seme saikan funiyeke¹⁵ (漆黑頭髮¹⁶) 似堆鴉
さらりと 美しい 髪
177. 懶梳粧¹⁷ šufan miyamihangge¹⁸ (包頭¹⁹) 多丰采²⁰
皺 化粧した人

¹ miyamigan fungku: 金九經本は miyamiyaha fengku、車王府本は「魚白 fungku」に作る。

² 手帕圍頸: 金九經本は「圍脖手巾」に作る。

³ 胸前掛: 金九經本はこの前に「在」を有する。車王府本は「搭在項上」に作る。

⁴ 明顯着: 金九經本は「顯」を「露」に作る。

⁵ 狼堪憐: 金九經本は「很可愛」に作る。

⁶ 小との針扎: 金九經本は「小針扎」、車王府本は「一付小針扎」に作る。

⁷ 又只見: 金九經本は「細灣々の」、車王府本は「越頭他」に作る。波多野本は「只」を欠く。

⁸ 蛾眉: 金九經本は「蛾眉姿色面」に作る。

⁹ 秋波杏眼: 金九經本、車王府本は「杏」を欠く。

¹⁰ fulgiyan femen jakarame: 金九經本はこの前に「一擲々の」を有する。

¹¹ 朱唇口内辺: 金九經本は「紅嘴唇」に作る。波多野本はこの傍訳を欠く。

¹² 露着銀牙: 金九經本は「露玉牙」、車王府本は「就露出了銀牙」に作る。波多野本は「着」を「這」に作る。

¹³ 車王府本は No. 175 と No. 176 を欠く。

¹⁴ der seme fiyangga dere: 金九經本はこの前に「嬌嫩々」を有し、der を deri に作る。

¹⁵ yar seme saikan funiyeke: 金九經本はこの前に「黒漆々」を有する。金九經本、波多野本は funiyeke を funiyehe に作る。

¹⁶ 漆黑頭髮: 金九經本は「漆黑」を「細好」に作る。

¹⁷ 懶梳粧: 車王府本は「懶」を「巧」に作る。波多野本は「粧」を「頭」に作る。

¹⁸ šufan miyamihangge: 金九經本は šufari miyamiyahangge に作る。車王府本は šufan を欠く。

¹⁹ 包頭: 金九經本はこの後に「修飾」を有する。

²⁰ 多丰采: 金九經本は「丰」を「風」に作る。車王府本は「采」を「彩」に作る。

178. 滿頭上 aisin boobai giltari niowari¹ (金宝燦爛²) 起光華³
金 宝物 きらきら 鮮やか
179. 他的那玉體⁴ weihuken bime⁵ (輕盈⁶) 脚兒又小
軽く あって
180. 二龍戲珠的⁷ sabu (鞋⁸) 是海水江涯⁹
靴
181. eyer hayar¹⁰ (飄と逸との¹¹) 輕移步¹²
飄 々と
182. oksoko fatan songko¹³ (掐定脚踪兒步と¹⁴) 現蓮花¹⁵
歩いた 靴底 跡
- 183¹⁶. sur seme hiyan wa¹⁷ (陣と幽香氣味¹⁸) 撲人面¹⁹
灰かに 香り
184. šuwai sere gu i gala²⁰ (尖と玉手²¹) 把彩扇掣²²
すらり とした 玉 の 手

¹ aisin boobai giltari niowari : 金九經本は aisin boubei gildari、車王府本は aisin tana に作る。波多野本は boobai を boobei に作る。

² 金宝燦爛 : 金九經本は「金寶彩色」に作る。

³ 起光華 : 金九經本は「華」を「霞」に作る。

⁴ 他的那玉體 : 車王府本は「那」を欠く。

⁵ weihuken bime : 金九經本は weihuken を weihusa に作る。

⁶ 輕盈 : 波多野本はこの傍訳を欠く。

⁷ 二龍戲珠的 : 車王府本は「的」を欠く。

⁸ 鞋 : 波多野本はこの傍訳を欠く。

⁹ 是海水江涯 : 金九經本は「是」を欠く。波多野本は「是 mederi muke 江涯」に作る。

¹⁰ eyer hayar : 車王府本は「又見他 eyere hayar」に作る。

¹¹ 飄と逸との : 金九經本は「飄然」に作る。

¹² 輕移步 : 金九經本、車王府本は「歩兒輕轉」に作る。

¹³ oksoko fatan songko : 金九經本は uksun fatan sungkū、車王府本は fatan i songkoi に作る。波多野本は fatan を faitan に作る。

¹⁴ 掐定脚踪兒步と : 金九經本は「踏定脚踪兒」に作る。

¹⁵ 現蓮花 : 金九經本、車王府本はこの前に「朶々」を有する。

¹⁶ 車王府本は No. 183 と No. 184 を欠く。

¹⁷ sur seme hiyan wa : 金九經本は hiyan i wa sur seme に作る。

¹⁸ 陣と幽香氣味 : 金九經本は「氣味」を欠く。

¹⁹ 撲人面 : 金九經本は「撲人的面」に作る。

²⁰ šuwai sere gu i gala : 金九經本は šutai seme gu gala に作る。

²¹ 尖と玉手 : 金九經本は「纖々玉手」に作る。

²² 把彩扇掣 : 金九經本は「扇」を「扇兒」に作る。

185. 千般¹ haihū icangga² (嬈娜) 令人愛³
 しなやか 心地よい
186. 萬種⁴ goiman ildamu⁵ (俏浪⁶) 可人誇
 おしゃれ てきばき
187. 人人 sabufi (見了) 都稱讚⁸
 見て
188. 個と ferguweme (称奇⁹) 把嘴啞
 奇として
189. 這佳人一見¹⁰ utala niyalma¹¹ (許多人¹²) 齊喝采¹³
 これほどの 人
190. elemangga¹⁴ (反倒) 故意兒把俏步拿¹⁵
 かえって
191. 抖了抖月白¹⁶ fungku¹⁷ (手帕¹⁸) 搭在項上¹⁹
 ハンカチ
192. faksikan i gala²⁰ (織手²¹) 把褂衿兒拉²²
 器用 な 手

¹ 千般：車王府本はこの後に「様」を有する。

² haihū icangga：haihū を金九經本は gaihasu、車王府本は*haihū (haihū) に作る。

³ 令人愛：車王府本は「令」を「撩」に作る。

⁴ 萬種：車王府本はこの後に「的風流」を有する。

⁵ goiman ildamu：金九經本は goiman を guiman に作る。車王府本は goiman を欠く。

⁶ 俏浪：金九經本は「風流」に作る。

⁷ 車王府本は No. 187 と No. 188 を欠き、代わりに補遺 (4) の内容を有する。

⁸ 都稱讚：金九經本は「都」を「齊」に作る。

⁹ 称奇：金九經本は「稱讚」に作る。

¹⁰ 這佳人一見：車王府本は「不言這」に作る。

¹¹ utala niyalma：金九經本は tese、車王府本は utala を geren に作る。

¹² 許多人：金九經本は「彼等」に作る。

¹³ 齊喝采：金九經本は「齊」を「連」に作る。車王府本は「看罢齊称讚」、波多野本は「齊賀彩」に作る。

¹⁴ elemangga：車王府本はこの前に「這佳人」を有する。

¹⁵ 故意兒把俏步拿：金九經本は「故意把俏步兒拏」、車王府本は「把俏步兒拏」に作る。波多野本は「故意兒」の左に jortai を有する。

¹⁶ 抖了抖月白：車王府本は「月白」を欠く。

¹⁷ fungku：金九經本は fengku に作る。

¹⁸ 手帕：金九經本は「手巾」に作る。

¹⁹ 搭在項上：金九經本は「項」を「臂」に作る。車王府本は「在」を欠く。

²⁰ faksikan i gala：金九經本は i を欠く。車王府本は「他的那 gala」に作る。

²¹ 織手：波多野本は「織と手兒」に作る。

²² 把褂衿兒拉：金九經本はこの前に「又」を有する。車王府本は「又把衣衿兒拉」に作る。波多野本は「兒」を欠く。

193. juwe yasa jele mele¹ (両眼机灵²) 胡飄轉³
二つ 眼 きよろ きよろ
194. jortai⁴ (故意兒⁵) 釵環⁶ be dasatame (整理) 把鬢角兒刮⁷
わざと を 整えて
- 195⁸. fuliyara sunggeljere⁹ (涵容軟欸¹⁰) 恰似風前柳¹¹
許す ゆれる
196. 歩と兒¹² nuhan umesi haihūngga¹³ (安詳甚是風流)
ゆったり とても やわらかい
197. 又听的¹⁴ kiyalang seme¹⁵ (姣声¹⁶) 輕咳嗽¹⁷
カラン と
198. fungku be gaifi¹⁸ (挈着手帕¹⁹) 把嘴擦²⁰
ハンカチ を 取って
- 199²¹. ijaršeme (笑盈盈) 一轉秋波留情趣²²
にここに
200. 勾引得 geren niyalma²³ (衆人²⁴) 都看着他²⁵
多くの 人

¹ juwe yasa jele mele : 金九經本は jele を jere に作る。車王府本は juwe yasa mele jele に作る。

² 両眼机灵 : 金九經本は「両眼不定的」に作る。

³ 胡飄轉 : 金九經本は「胡」を「連」に作る。車王府本は「不住将人看」に作る。

⁴ jortai : 金九經本は jurtai に作る。

⁵ 故意兒 : 金九經本は「兒」を欠く。

⁶ 釵環 : 金九經本、車王府本は「鳳釵」に作る。

⁷ 把鬢角兒刮 : 金九經本は「在鬢角兒插」、車王府本は「又把鬢角兒插」に作る。

⁸ 車王府本は No. 195 と No. 196 を欠く。

⁹ fuliyara sunggeljere : 金九經本は uyaljara sunggelira に作る。

¹⁰ 涵容軟欸 : 金九經本は「活軟活動」に作る。

¹¹ 恰似風前柳 : 金九經本は「似」を「是」に作る。

¹² 歩と兒 : 金九經本は「一步々」に作る。

¹³ nuhan umesi haihūngga : 金九經本は「elhe nuha 嬌滴々 umesi haihūngga」に作る。

¹⁴ 又听的 : 金九經本は「只聽得」に作る。車王府本は「的」を「得」に作る。

¹⁵ kiyalang seme : 金九經本は kiyalang を giyalang に作る。

¹⁶ 姣声 : 金九經本は「嬌聲」に作る。波多野本は「姣」を「嬌」に作る。

¹⁷ 輕咳嗽 : 車王府本は「輕」を「揚」に作る。

¹⁸ fungku be gaifi : この前に金九經本は「又將」、車王府本は ajige を有する。金九經本は fungku を fengku に作る。

¹⁹ 挈着手帕 : 金九經本は「挈着手巾」に作る。

²⁰ 把嘴擦 : 金九經本は「把嘴兒擦」に作る。

²¹ 車王府本は No. 199 と No. 200 を欠く。

²² ijaršeme 一轉秋波留情趣 : 金九經本は「秋波一轉 injeršeme (笑盈盈) 留情趣」に作る。

²³ geren niyalma : 金九經本はこの後に i gese baktarafi を有する。

²⁴ 衆人 : 金九經本はこの後に「不知怎樣」を有する。

²⁵ 都看着他 : 金九經本、波多野本は「着」を欠く。

201. amasi julesi yabure niyalma¹ (來往行人) 齊止步
後ろに 前に 行く 人
202. dartai andande (登時²) 擠滿了太平街³
瞬く 間に
203. 有幾個 sejen ilifi (停車) 推窓看⁴
車 停まり
- 204⁵. 有几个 morin tatafi⁶ (拉馬⁷) 鞭懶加⁸
馬 引き
205. 有幾個 narhūšame (細⁹) 貪看悞了正事⁹
細かく
206. 有几个 menen i gese¹⁰ (獸⁹) 愛看站了个乏¹¹
馬鹿 の 様に
207. 有幾個 monggo (蒙古) 說声 eboo¹² (厄沛¹³) 擠了擠眼¹⁴
モンゴル人 オー
208. tairi borhan ūnir¹⁵ (台哩布尔漢屋那拉¹⁶) 是個活菩薩¹⁷
天 菩薩 本當に
- 209¹⁸. 還有些 hūdai niyalma (買賣人) 也都看
商売の 人

¹ amasi julesi yabure niyalma: 金九經本は niyalma を urse に作る。

² 登時: 金九經本は「一會兒」に作る。

³ 擠滿了太平街: 金九經本は「擠」を「站」に作る。車王府本は「揼滿了太平 giyai」に作る。

⁴ 推窓看: 金九經本は「看」を「望」に作る。

⁵ 車王府本は No. 204 と No. 205 を欠く。

⁶ morin tatafi: 波多野本は morin i gese に作る。

⁷ 拉馬: 金九經本「拉」を「歇」に作る。

⁸ 鞭懶加: 金九經本は「懶把鞭加」に作る。

⁹ 貪看悞了正事: 金九經本は「貪」を「愛」に作る。

¹⁰ menen i gese: 金九經本は menen を mene に作る。

¹¹ 愛看站了个乏: 金九經本は「愛」を「貪」に作る。車王府本は「愛看」を欠く。

¹² 說声 eboo: 金九經本は「說是 ebou」、車王府本は*obo (ebu) に作る。

¹³ 厄沛: 金九經本は「厄」を「額」に作る。

¹⁴ 擠了擠眼: 車王府本は「握了握嘴」に作る。

¹⁵ tairi borhan ūnir: 金九經本は tenggeri burhan junure、車王府本は tenggeri burhan unara に作る。波多野本は borhan を borkan に作る。

¹⁶ 台哩布尔漢屋那拉: 金九經本は「騰額里布爾汗珠奴勒」に作る。

¹⁷ 是個活菩薩: 車王府本は「是個」を「一位」に作る。

¹⁸ 車王府本は No. 209 と No. 210 を欠き、代わりに補遺 (5) の内容を有する。

- 210¹. 不過是 ishunde tuwame (彼此觀睇²) 吡と黄牙³
お互いに 見て
211. geren niyalma⁴ (衆人) 看罢齊散去⁵
多くの 人
- 212⁶. 這佳人 habtašara sidende⁷ (瞬息間) 到了他姐と家⁸
瞬く 間に
213. 他夫妻 munahūn i tefi⁹ (發默悶坐) 正嘔氣¹⁰
いらいら と 座り
214. 忽听得 yabure asuki¹¹ (行走声音¹²) 响擦拉¹³
歩く 音
- 215¹⁴. age uju tukiyeŋi (阿哥抬頭) 睁睛看¹⁵
兄 頭 持ち上げて
216. sargan kimcime (奶と端詳¹⁶) 用眼撒
妻 詳しく
217. 但只見 tulergici (從外) 走進一婦女
外から
218. 打扮的 kuri kari¹⁷ 賽嬌娃¹⁸
斑 色
219. ere we biheni seme (說這是誰呢¹⁹) 留神看
これ 誰 であつたか と

¹ 金九經本は No. 210 の後に補遺 (6) の内容を有する。

² 彼此觀睇：金九經本は「睇」を「看」に作る。

³ 吡と黄牙：金九經本は「吡一吡牙」、波多野本は「吡黄牙」に作る。

⁴ geren niyalma：車王府本はこの前に「不言這」を有する。

⁵ 看罢齊散去：車王府本は「看罢齊都散去」に作る。

⁶ 車王府本は No. 212 の後に補遺 (7) の内容を有する。

⁷ habtašara sidende：金九經本、車王府本は habtašara を dartai に作る。

⁸ 到了他姐と家：金九經本、車王府本は「来到他姐と家」に作る。

⁹ munahūn i tefi：金九經本、車王府本は i を欠く。車王府本は munahūn を *unahūn (munahūn) に作る。

¹⁰ 正嘔氣：金九經本は「嘔」を「熬」に作る。車王府本は「正把氣發」に作る。

¹¹ yabure asuki：車王府本は asuki を jilgan に作る。

¹² 行走声音：金九經本は「行走兒聲」に作る。

¹³ 响擦拉：金九經本は「擦」を「薩」に作る。車王府本は「声响唳」に作る。

¹⁴ 車王府本は No. 215 から No. 219 までを欠く。

¹⁵ 睁睛看：金九經本は「睁」を「挣」に作る。波多野本は「睛」を「眼」に作る。

¹⁶ 奶と端詳：波多野本は「詳」を欠く。

¹⁷ kuri kari：金九經本は kari を gari に作り、傍訳に「雑色」を有する。

¹⁸ 賽嬌娃：金九經本は「恰是女嬌娃」に作る。

¹⁹ 說這是誰呢：金九經本は「說」を欠く。

220. dule adaki boo¹ (原來是隣舍²) 他二姨媽
何と 隣 家
- 221³. dosifi saiyūn⁴ (進門說好広⁵) 開言問
入り 良いか
- 222⁶. 你公母倆⁷ jamarahangge (拌嘴) 為什嗎⁸
口論したこと
223. 這⁹ belci (跌婆¹⁰) 叫了声¹¹ non haji¹² (親と妹子¹³) 你來的巧¹⁴
剽輕者 妹 親しい
224. 認一認 ere (這) 可是¹⁵ ai jaka (甚広東西¹⁶)
これ 何 物
- 225¹⁷. beye muheliyeken bime¹⁸ (圓古倫的身子¹⁹) 團又扁²⁰
体 丸く あって
- 226²¹. uju akū bime²² (無有腦袋²³) 又無尾巴²⁴
頭 なく あって
227. 你看這啐吐沫的 monio²⁵ (猴兒) 真古怪
猿

¹ dule adaki boo : 金九經本は「dule 是 adaki boui」、車王府本は「ere we 原来是」に作る。

² 原來是隣舍 : 金九經本は「是」を欠く。

³ 車王府本は No. 221 と No. 222 を欠く。

⁴ dosifi saiyūn : 金九經本は dosime sayun に作る。

⁵ 進門說好広 : 金九經本は「広」を欠く。

⁶ 別塾堂本は No. 222 と No. 223 を欠く (關 1958)。

⁷ 你公母倆 : 金九經本は「你夫妻」に作る。

⁸ 為什嗎 : 金九經本は「爲甚麼」に作る。

⁹ 這 : 車王府本はこれを欠く。

¹⁰ 跌婆 : 波多野本はこの傍訳を欠く。

¹¹ 叫了声 : 金九經本は「叫一聲」、車王府本は「一見叫了声」に作る。

¹² non haji : 金九經本は nun haji に作る。車王府本は haji を欠く。

¹³ 親と妹子 : 金九經本は「親妹々」に作る。

¹⁴ 你來的巧 : 金九經本は「你來看」、車王府本は「你來看と」に作る。

¹⁵ 認一認 ere 可是 : 金九經本は「認一認這是」に作る。車王府本は「可是」を「却是叫」に作る。

¹⁶ 甚広東西 : 金九經本は「甚広」を「什麼」に作る。

¹⁷ 車王府本は No. 225 から No. 228 までを欠く。

¹⁸ beye muheliyeken bime : 金九經本は muheliyeken を muheliyan に作る。

¹⁹ 圓古倫的身子 : 金九經本は「身子圓來」に作る。波多野本は「的」を欠く。

²⁰ 團又扁 : 金九經本は「團」を「可」に作る。

²¹ 別塾堂本は No. 226 と No. 227 を欠く (關 1958)。

²² uju akū bime : 金九經本は uju fuhali akū bime に作る。

²³ 無有腦袋 : 金九經本は「竝沒有頭」に作る。波多野本はこの傍訳を欠く。

²⁴ 又無尾巴 : 金九經本は「也沒尾巴」に作る。

²⁵ 你看這啐吐沫的 monio : 金九經本は「tuwachi ere nimaha (看得這魚)」に作る。

228. 又不知 ere waburu gebu¹ 叫甚嗎²
この 死に損ない 名前
229. 他二姨 mucen i dolo³ (鍋裡) 一看是螃蟹⁴
鍋 の 中
230. 不由的⁵ lekdeme tuwame⁶ (觀着⁷) 咲了個乏⁸
思わず 見て
- 231⁹. injeme injeme¹⁰ (笑着笑着¹¹) 把姐と叫¹²
笑って 笑って
232. si gašan i niyalma bime¹³ (你鄉下人) 倒不認的他¹⁴
君 村 の 人 であって
- 233¹⁵. gege iletu sini waka bime¹⁶ (明摆着是姐との不是¹⁷) 你不認¹⁸
姉さん 明らかに 君の 誤り であって
- 234¹⁹. baibi efu i baru (平白的合姐夫²⁰) 胡鬧又²¹
故なく 姉の夫 に 向かって

¹ ere waburu gebu : 金九經本は「ere gebu (這個名字)」に作る。

² 叫甚嗎 : 金九經本は「叫甚麼」に作る。

³ 他二姨 mucen i dolo : 金九經本は「他二姨往 mucen dolo」に作る。車王府本は deheme mucen i dolo に作る。

⁴ 一看是螃蟹 : 車王府本は「看」を「望」に作る。

⁵ 不由的 : 金九經本は「這佳人」に作る。車王府本はこれを欠く。

⁶ lekdeme tuwame : 車王府本は lekdeme を lukdeme に作る。波多野本は tuwame を tuwa に作る。

⁷ 觀着 : 金九經本は「觀看」に作る。

⁸ 咲了個乏 : 金九經本は「笑了個骨軟筋麻」、車王府本は「笑了一个骨軟筋麻」に作る。波多野本は「咲」を「笑」に作る。

⁹ 車王府本は No. 231 を欠く。

¹⁰ injeme injeme : 金九經本は後の injeme を injere に作る。

¹¹ 笑着笑着 : 金九經本は「笑着笑」に作る。

¹² 把姐と叫 : 金九經本は「就把 eyun (姐と) 叫」に作る。

¹³ si gašan i niyalma bime : 金九經本は「gasa i niyalma bime (屯裡的人)」、車王府本は「説罢呀娘 ere jaka」に作る。

¹⁴ 倒不認的他 : 金九經本、波多野本は「的」を「得」に作る。車王府本は「你都不認的」に作る。

¹⁵ 車王府本は No. 233 を欠く。

¹⁶ gege iletu sini waka bime : 金九經本は gege iletu を欠く。

¹⁷ 明摆着是姐との不是 : 金九經本は「你的不是而且」に作る。波多野本は「的」を欠く。

¹⁸ 你不認 : 金九經本は「你還不認錯」に作る。

¹⁹ 別塾堂本は No. 234 から No. 239 までを欠く (關 1958)。

²⁰ 平白的合姐夫 : 金九經本は「白向姐夫」に作る。

²¹ 胡鬧又 : 金九經本は「又」を「噤」に作る。車王府本は「胡吵囉」に作る。

- 235¹. 幸虧 efu momhon² (妹夫老實³) 由着你嚷⁴
 姉の夫 実直で
236. 方纔是你⁵ meyen bihe eci⁶ (若是你妹夫⁷) 就活打殺⁸
 妹の夫 であつた なら
237. 我勸你 ereci Julesi⁹ (自今已後¹⁰) 要儘讓¹¹
 これから 先
238. si jai ume¹² (你再別¹³) 閒的磕打呀¹⁴
 君 また 決して
239. 說罷¹⁵ saranju de hendufi¹⁶ (分咐薩蘭珠¹⁷) 盛過去¹⁸
 下女 に 言つて
240. ini eigen sargan tuwame¹⁹ (他夫妻睭着²⁰) 把怔發²¹
 彼ら 夫 婦 見て
241. 二姨兒說²² ere jaka i gebu (這個東西名字²³) 叫螃蟹²⁴
 この 物 の 名前

¹ 車王府本は No. 235 から No. 240 までを欠く。

² efu momhon : 金九經本、波多野本は momhon を nomhon に作る。

³ 妹夫老實 : 金九經本、波多野本は「妹」を「姐」に作る。

⁴ 由着你嚷 : 金九經本は「嚷」を「罵」に作る。

⁵ 方纔是你 : 金九經本は「如果是」に作る。

⁶ meyen bihe eci : 金九經本は sini meye bici に作る。波多野本は eci を bici に作る。

⁷ 若是你妹夫 : 金九經本は「你的妹夫」に作る。波多野本は「妹」を「姐」に作る。

⁸ 就活打殺 : 金九經本は「管把你打殺」に作る。

⁹ ereci Julesi : 金九經本は Julesi を amasi に作る。

¹⁰ 自今已後 : 金九經本は「已」を「以」に作る。

¹¹ 要儘讓 : 金九經本「全當讓」に作る。

¹² si jai ume : 金九經本は si を欠く。

¹³ 你再別 : 金九經本は「你」を欠く。

¹⁴ 閒的磕打呀 : 金九經本は「閑着鬪牙」に作る。波多野本は「呀」を「他」に作る。

¹⁵ 說罷 : 金九經本はこれを欠く。

¹⁶ saranju de hendufi : 金九經本は saranju を sarganjui に作る。

¹⁷ 分咐薩蘭珠 : 金九經本は「吩咐使女」に作る。

¹⁸ 盛過去 : 金九經本はこの前に「把螃蟹」を有する。

¹⁹ ini eigen sargan tuwame : 金九經本は ini を欠く。

²⁰ 他夫妻睭着 : 金九經本は「夫妻親看」に作る。波多野本は「妻」を「婦」に作る。

²¹ 把怔發 : 金九經本は「又把症發」に作る。

²² 二姨兒說 : 金九經本は「兒」を欠く。車王府本はこれを欠く。

²³ 這個東西名字 : 金九經本、波多野本は「個」を欠く。

²⁴ 叫螃蟹 : 車王府本は「叫作螃蟹」に作る。

242. 另有個¹ mangga jetera² (絶妙的吃手尔³) 好方法⁴
うまい 食べる
243. 説着とと⁵ emke gaifi⁶ (挈了一个⁷) 去了臍子
一つ 取って
244. 蓋子 be hūwakiyafi⁸ (掀了⁹) 去了草芽¹⁰
を 開いて
245. juwe gala (両手) 一瓣遞過去¹¹
二つ 手
246. 叫了声¹² efu gege (姐夫姐と¹³) 嚐と他¹⁴
姉の夫 姉
247. belci eigen sargan¹⁵ (跌婆夫妻¹⁶) 接在手¹⁷
剽輕な 夫 妻
248. 将黄兒 angga de isinafi¹⁸ (到口¹⁹) 把嘴一啞²⁰
口 に 到り
249. gege²¹ 吃的 ijaršame²² (笑盈と) 心中樂²³
姉 笑って

¹ 另有個：車王府本は「有一个」に作る。

² mangga jetera：金九經本、車王府本は mangga を欠く。

³ 絶妙的吃手尔：金九經本は「吃的」に作る。

⁴ 好方法：車王府本はこの前に「的」を有する。

⁵ 説着とと：金九經本は「説着」に作る。車王府本はこれを欠く。

⁶ emke gaifi：金九經本は emke を emge に作る。車王府本は emke be gaifi に作る。

⁷ 挈了一个：金九經本は「了」を欠く。

⁸ be hūwakiyafi：hūwakiyafi を金九經本は hūwalyafi、車王府本は hūwalafi に作る。

⁹ 掀了：金九經本は「破開」に作る。

¹⁰ 去了草芽：金九經本は「搯去草芽」に作る。

¹¹ 一瓣遞過去：波多野本は「瓣」を「瓣」に作る。

¹² 叫了声：車王府本は「説」に作る。

¹³ 姐夫姐と：金九經本は「姐々哥々」に作る。

¹⁴ 嚐と他：金九經本、車王府本はこの前に「你」を有する。

¹⁵ belci eigen sargan：金九經本は belci を欠く。車王府本は belci を「他」に作る。

¹⁶ 跌婆夫妻：金九經本は「跌婆」を欠く。

¹⁷ 接在手：車王府本はこの前に「一齊」を有する。

¹⁸ 将黄兒 angga de isinafi：金九經本は「黄的 yali be angga de isinafi」、車王府本は emu angga jefi に作る。

¹⁹ 到口：金九經本はこの前に「肉」を有する。

²⁰ 把嘴一啞：車王府本は「一啞」を「叭啞」に作る。

²¹ gege：金九經本は「age (阿哥)」、車王府本は age に作る。

²² ijaršame：金九經本は isjeršeme、車王府本は saišacabe、波多野本は injeršame に作る。

²³ 心中樂：車王府本は「心欢喜」に作る。

250. age¹ 吃的 urgunjeme² (喜悦³) 咲哈と⁴
兄 喜んで
251. 叫了声 eigen haji⁵ (親丈夫) 再去買⁶
夫 親しい
252. 千萬的⁷ jiha be ume hairara⁸ (莫惜錢⁹)
金 を 決して 惜しむな
253. amtan amtanggai¹⁰ (有滋有味¹¹) 吃了個淨
味 おいしく
- 254¹². ishunde (彼此) 咲个不了纔¹³ facaha (散了)
お互いに 散った

補 遺

- (1) 車王府本 : No. 29 と No. 30 の間

抬頭睇見 hūdai ba

市 場

uju be marifi 左右留神看

頭 を 巡らせ

但只見 emu baksan niyalma 圍繞拿

一 群 人

geren niyalma gemu henduhengge 要肥的

多くの 人 みな 言ったこと

瘦小尖臍 ume jafara

決して 取るな

¹ age : 金九經本は「hehe (太太)」、車王府本は gege に作る。

² urgunjeme : 車王府本は amtangga bime に作る。

³ 喜悦 : 金九經本は「喜歡」に作る。

⁴ 咲哈と : 車王府本は「喜欢殺」、波多野本は「笑哈哈」に作る。

⁵ eigen haji : 車王府本は age acarade に作る。

⁶ 再去買 : 金九經本はこの前に「你」を有する。車王府本は「再与我買」に作る。

⁷ 千萬的 : 金九經本は「的」を欠く。車王府本は「花費了」に作る。

⁸ jiha be ume hairara : 金九經本、車王府本は be を欠く。

⁹ 莫惜錢 : 金九經本は「莫」を「別」に作る。

¹⁰ amtan amtanggai : 金九經本は amtangga saikan、車王府本は amtangga baha に作る。

¹¹ 有滋有味 : 金九經本は「好有滋味」に作る。

¹² 車王府本は No. 254 を欠き、代わりに補遺 (8) の内容を有する。別楚堂本は No. 254 の後に二句有する (關 1958)。

¹³ 咲个不了纔 : 金九經本は「笑了个不了纔」、波多野本は「笑个不了絶」に作る。

这阿哥 donjihade 往前走

聞いたら

hanci de isinaci 就把人撥拉

近く に 到着すると

見了些 narhūšame tuwahade 像蛛蛛様

細かく 見たら

jakūn bethe de 毛搭撒

八つ 脚 に

又則見 angga ici 吐白沫

口 から

遍との beye 可是横爬

体

这阿哥 hūda be fonjihade 将錢遞

値段 を 尋ねると

也不管 sain ehe 由着他拿

良い 悪い

emke emken i 用錢串兒捆

一つ 一つ に

(2) 金九經本：No. 87 と No. 88 の間

夾了 kejine (良久) 始終不好夾

しばらく

eigen sargan (兩口子) 又氣了張大嘴

夫 妻

(3) 金九經本・車王府本：No. 138 と No.139 の間

這佳人 tuwame wajifi (看完了) 心歡喜¹

見て 終わり

不由的² urgunjeme (喜悅) 暗自誇

喜んで

(4) 車王府本：No. 187 と No. 188 の代替

這樣的 sain hehe 人間少

良い 女性

¹ 心歡喜：車王府本は「歡」を「暗」に作る。

² 不由的：車王府本は「不由人不」に作る。

ne i *erade 那有這樣的女姣娃 (erinde)

今の時に

- (5) 車王府本：No. 209 と No. 210 の代替

有几个 *erki uncarade 少神真有趣 (arki uncarade)

酒 売る時

angga ici 吆喝一声好奶茶

口 に任せ

- (6) 金九經本：No. 210 と No. 211 の間

惟有一個 nure ucara niyalma (賣酒人) 更有趣

酒 売る 人

angga ici (順口) 吆喝一聲奶子茶

口 に任せ

- (7) 車王府本：No. 212 と No. 213 の間

duka be dosifi 往裡走

門 を 入って

- (8) 車王府本：No. 254 の代替

deheme injeme wajifi 要回家

母の妹 笑い 終わり

eigen sargan 一齊忙留住

夫 妻

buda jefi 說姨娘呵你多との受乏

ご飯 食べて

参考文献

- 晏聞 (1998) 「《清蒙古車王府藏曲本》遺珠 (二) — 中山大學圖書館藏車王府曲本漫談」, 『中山大學學報 (社會科學版)』 1998 (6).
- 太田辰夫 (1976) 『滿洲文學考』 (神戸市外國語大學研究叢書 6), 神戸: 神戸市外國語大學研究所; (1995) 『中國語文論集・文學篇』 (汲古選書 11) 589-701, 東京: 汲古書院.
- 岡田英弘 (1980) 「征服王朝と被征服文化—八旗・北京官話・子弟書—」, 『月刊シルクロード』 46: 16-20; (2010) 『モンゴル帝国から大清帝國へ』 452-465, 東京: 藤原書店.
- 關德棟 (1958) 「記滿漢語混合の子弟書螃蟹段兒」, 『曲藝論集』 86-122, 北京: 中華書局.
- 關德棟・周中明 (1984) 『子弟書叢鈔』, 上海: 上海古籍出版社.

- 金九經 (1935) 「滿洲語と漢語を混用したる歌本吃螃蟹」, 『滿蒙』 16 (9) : 222-242.
- 首都圖書館編 (1991) 『清蒙古車王府藏曲本』 全 315 函 1662 冊, 北京: 北京古籍出版社.
- 趙志忠 (1990) 「清代滿族曲藝子弟書的語言特點」 『滿語研究』 1990 (1) : 136-139.
- 趙志忠 (2008) 「從子弟書的語言變化看清代滿漢語言接觸」, 趙阿平編 『滿一通古斯語言與相關語言比較研究』 223-231, 北京: 民族出版社.
- 津曲敏郎 (2002) 『滿洲語入門 20 講』, 東京: 大學書林.
- 波多野太郎 (1966) 「子弟書滿漢兼『螃蟹段兒』解題: 鈔本螃蟹段兒識語」, 『東方學』 32 : 117-144.
- 波多野太郎 (1967) 「子弟書研究: 景印子弟書滿漢兼螃蟹段兒解題識語校釋」, 『橫濱市立大學紀要』 A38/164 : 1-86, 1-26.
- 波多野太郎 (1968a) 「子弟書研究續: 景印子弟書滿漢兼螃蟹段兒識語校釋再補提要補遺」, 『橫濱市立大學紀要』 A42/178 : 1-43.
- 波多野太郎 (1968b) 「子弟書研究: 螃蟹段兒校釋三補提要再補」, 抽印本.
- 波多野太郎 (1970) 『螃蟹段兒研究』 (亞州民族社會生活專刊 9), 臺北: 東方文化供應社.
- 傅惜華 (1954) 『子弟書總目』, 上海: 上海文藝聯合出版社.
- 北京市民族古籍整理出版規劃小組 (1994) 『清蒙古車王府藏子弟書』, 北京: 國際文化出版.
- Chiu, Suet Ying (2007) *Cultural hybridity in Manchu bannermentales (zidishu)*, doctoral dissertation, University of California.
- Elliot, M. C. (2001) The “Eating Crabs” Youth Book, Mann, S. and Cheng Yu-Yin eds., *Under confucian eyes: writings on gender in Chinese history*, 263-281, Berkeley: University of California Press.
- Wadley, S. A. (1991) *The mixed-language verses from the Manchu dynasty in China*, Papers on Inner Asia 16, Bloomington: Indiana University Research Institute for Inner Asian Studies.

Keyword(s): 滿洲語, 清代, 子弟書, Katuri Jetere, 螃蟹段兒

神戸外大論叢 第 66 卷第 1 号 (2016)

子弟書 **Katuri Jetere** (螃蟹段兒) 校注

正 誤 表

80 頁 27 行目

誤

¹¹ 就把三孩子叫：車王府本は「把 **saranju** 叫」に作る。



正

¹¹ 就把三孩子叫：車王府本は「把 **saranju** 叫」に作る。